



ラベルデザイナー ユーザーガイド

バージョン2



GoldFFX

目次

用語集	2
ラベルデザイナーユーザーガイドについて	4
1.0 はじめに.....	5
1.1 ラベル要件.....	6
1.2 アプリケーションモジュラー機能.....	16
2.0 ラベルの検索と作成.....	18
2.1 新しいラベルテンプレートを作成する	20
2.2 デフォルトのラベルテンプレートをカスタマイズする	31
2.3 複数ラベル文書.....	38
2.4 ホームモジュールでラベルを表示する資料の検索	41
3.0 ラベルに優先名称、部品番号を表示する	44
3.1 優先名の作成.....	45
3.2 優先名で材料を検索し、表示ラベルを表示.....	46
付録	49
GHSピクトグラムおよびDGダイヤモンド	49
NFPAダイヤモンド.....	50

用語集

ADM	組織内のChemwatchシステムのドメイン管理者
ADG	オーストラリア危険物規則
AuthorITe	SDS アプリケーションモジュールを作成する
CAS	化学物質抄録
ケムトゥラージュ	サービスデスク サポート用 Chemwatch Entourage
CLP	分類、表示、および包装
CSCL	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律
コブラ	リスクバンディングによるリスクアセスメント
COSHH	健康に有害な物質の管理
後世よ、信じよ	混合物アプリケーションモジュールの作成、物理特性
CW番号	ケムウォッチ番号
DE	データ抽出
DET	ケムウォッチシステムデータ抽出ツール
DG	危険物
DGEN	ラベルモジュール用ドキュメントジェネレーター
EINECS	欧州既存商業化学物質目録
GHS	化学品の分類および表示に関する世界調和システム
HAZCOM	危険有害性周知基準
IFC	国際消防法、アメリカ合衆国
ILO	国際労働機関、国際連合
イシャ	労働安全衛生法、日本
MFA	マニフェスト施設エリア
MQR	積荷数量報告書
NFPA	全米防火協会、アメリカ合衆国
OEL	職業性ばく露限界値

PDSCA	毒物及び劇物取締法
PPE	個人用保護具
PKG	危険物の容器等級
PTN	プロジェクト追跡番号
OSHA	労働安全衛生局
QRコード	迅速な対応
リーチ	化学物質の登録、評価、認可及び制限
RA	リスク評価
SAC	中国国家標準化管理委員会
SI	国際単位系
SMARTSUITE	スマートベンダー、ゴールド、ミニSDS、緊急対応モバイルアプリ
SR	副次危険性(危険物)
SOP	標準作業手順書
SUSMP	オーストラリアにおける医薬品及び毒物の分類
TSCA	有害物質規制法
UGD	ユーザーゴールドデータ
UI	ユーザーインターフェース
国連	国際連合
VGD	ベンダーゴールドデータ

ラベルデザイナーユーザーガイドについて

ラベルデザイナーユーザーガイドは、Chemwatchの最新化学物質管理システムの新開発に基づいています。このガイドで取り上げるトピックは、主にGoldFFX製品パッケージ内で利用可能なラベルデザイナーモジュール、およびラベル関連機能が利用可能なその他のモジュールに焦点を当てています。

モジュール式の機能、アイコン、ボタンは、このガイド全体で使用されており、システムの使用方法を学習するための参考として、各トピックで段階的なタスクが提供される特定のアクティビティを強調しています。

モジュール

 ホーム コアモジュール	 設定 管理者設定
 ラベルデザイナー	

特徴

 検索	 プリントアウト
 新しいテンプレートを作成	 すべてのテンプレート
 デフォルトラベルテンプレート	 ユーザー定義ラベル
 テキスト	 グラフィック
 形状	 バーコード
 ライブヘルプチャット	 ラベルテンプレート編集機能

情報参照

情報アイコン  は、このガイドの任意のトピックまたはセクションで詳細情報を提供します。

1.0 はじめに

このトピックでは、基本的な要件とプロトコルに関する具体的な目的を持つ、物質の化学的表示に関するグローバルな視点への一般的な導入について取り扱います。

- ラベル要件に関する世界的な見通し
- EU表示要件
- オーストラリアのラベル要件
- GHS表示要件
- 米国のラベル要件
- カナダのラベル要件
- 中国のラベル要件
- 日本のラベル要件
- ブラジルのラベル要件
- 南アフリカのラベル要件
- ロシアのラベル要件



学習
内容



ラベルデザイナーは、Chemwatchの主要なラベル作成ツールであり、効率的でコンプライアンスに準拠したラベル生成のための豊富なテンプレートをユーザーに提供します。このシステムは300以上のデータポイントを備えており、ユーザーは既存のテンプレートを特定の要件に合わせてカスタマイズすることができます。

ラベルには、必須の化学物質情報を自動的に入力し、49言語に翻訳することができます。また、地域および世界の規制への準拠をサポートし、ラベルの価値を高めます。このプラットフォームは50種類以上の標準ラベルテンプレートを提供しており、ユーザーが様々な規制基準を遵守できるよう設計されています。これらのテンプレートは、標準的なラベルレイアウトを組み込みながら、カスタマイズの柔軟性を提供します。ユーザーは画像を埋め込んだり、会社または組織のロゴを追加したり、ロット番号、有効期限、その他の関連詳細を含めることができます。

また、世界中の視聴者の多様なニーズに応えるラベルを生成することで、効果的なグローバルコミュニケーションを促進する強力なツールでもあります。包括的な言語翻訳と管轄区域固有の要件の重要性を認識し、Label Designerは、異なる地域のユーザー、顧客、および利害関係者に重要な情報が正確に伝達されることを保証します。

このツールの豊富なテンプレートライブラリは、GHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)、REACH(化学物質の登録、評価、認可および制限)、HAZCOM(危険有害性周知基準)、CLP(分類、表示および包装)を含む、複数の国際的および地域的基準への準拠をサポートしています。これらの形式に準拠することで、Label

Designerは企業がラベル作成プロセスを効率化し、ラベルが法的に準拠しているだけでなく、グローバル市場全体で明確かつ一貫性のあるものになることを保証します。

これにより、化学的危険性と安全プロトコルのシームレスなコミュニケーションが可能になり、職場の安全性と消費者の意識が向上するとともに、異なる管轄区域における規制遵守が促進されます。危険有害性の分類、絵表示、安全上の注意のいずれを扱う場合でも、Label Designerは、使用者と環境の両方を保護するために必要なすべての要素が正確に表示されることを保証します。ラベルのハザードコミュニケーションを実現するために、Label Designerは様々なモジュール機能とデータ駆動型情報で構成されています。それでは、具体的な一般表示要件と、それらをどのように満たすことができるかについて、詳しく見ていきましょう。

要約

ラベルデザイナーは、化学産業の企業や組織がGHSおよび非GHSプロトコルを使用して保管および輸送用の独自のラベルを作成・デザインできるカスタムラベリングツールであり、ベストプラクティスとして広く使用されている業界テンプレートへのアクセスを提供します。

次のサブトピックでは、いくつかの管轄区域におけるラベル要件に関するグローバルなベストプラクティスについて議論します。

1.1 ラベル要件

ラベル要件は世界規模で標準化されており、ほとんどの国が化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS)を採用した結果、世界中で化学物質の有害性情報を伝達するためのより統一された一貫性のあるアプローチが実現されています。GHSの採用にかかわらず、各国は通常、ラベルを現地の言語で表示し、国内規制に関連する特定の情報を組み込むことを要求している。ただし、多くの規制では、注意事項やロット番号などの追加情報をラベルに記載することが認められています。地域によってラベル表示要件が異なります。GHSは、化学物質の分類と表示を標準化するために国連によって開発された国際的に合意されたシステムです。この分類システムは、化学物質がもたらす物理的、健康および環境上の危険性に関する情報を伝えるために、以下のカテゴリーを使用しています。

- 絵表示 (9つのGHS絵表示)
- 注意喚起語 (危険または警告)
- 危険有害性情報 (Hコード)
- 注意書き (Pコード)



GHSの主要な目的は、ラベル要件を通じて化学物質の危険有害性に関する一貫した情報伝達を確保することです。

ラベル要件 (GHS)	説明
製品識別子	化学名または識別番号。
シグナルワード	「危険」または「警告」は、危険の重大性を示します。
危険有害性情報	標準化された文言で、危険性の性質を記述するもの(例:「皮膚刺激を引き起こす」)。
注意書き	安全対策に関する推奨事項(例:「保護手袋を着用すること」)。
サプライヤー識別	メーカーまたは販売業者の情報。
ピクトグラム	標準化された危険シンボル(例:可燃性物質、有毒物質、または腐食性物質)。
その他の情報	化学物質に関連する危険性、応急処置及び緊急時の手順に関する情報で、危険有害性情報又は注意書きに含まれていないもの、緊急連絡電話番号。

効果的なラベル表示の必須要素



製品識別子

これは化学物質または製品を識別する名称または番号です。

- SDSの情報と容易に識別でき、一貫性がある
- 純物質には化学的同一性を含めるべきである
- 混合物および合金は、危険性に寄与する成分と割合を記載する必要があります



注意喚起語

注意喚起語は、危険の重大性を伝えるために「危険」または「警告」を表します。

- 危険 - より重大な危険を示します
- 警告 - より軽度の危険を示唆



危険有害性情報

危険性の性質は、危険有害性情報で表現されます。

- 危険有害性情報は、危険有害性区分の重大性に基づいてGHS分類においてコード化されています。
- 危険有害性情報は、作業者が化学物質に関連するリスクを理解するのに役立ちます。



注意書き

これらは、有害な影響を最小限に抑える、または防止する方法に関する指示です。

- 安全対策を含む記述
- 目安として、ラベルには危険有害性の重大性に基づいて最大6~10個の注意書きを記載する必要があります。



サプライヤー詳細

ラベルには以下の情報を表示しなければならない。

- 製造業者または供給業者名。
- 住所
- 電話番号



追加情報

ラベルには、製品が販売される場所や使用方法を考慮して、その他の情報が記載される場合があります。

- 容量、バッチ番号などの危険性に関する情報
- 化学物質に関連する応急処置及び緊急時の手順で、危険有害性情報又は注意書きに含まれていないものの、緊急連絡電話番号。



これらのプロトコルのいくつかを、特定の国や地域についてグローバルレベルで見てください。

オーストラリアは、労働安全衛生 (WHS) 規則の別表9 (分類、包装及び表示要件) にGHSを統合しています。この適用範囲は、職場で使用される化学物質に適用されます。危険な化学物質は、以下の情報を含む容器に梱包されている場合、正しくラベル表示されています。以下は主要なWHSラベル要件です。

ラベル要件 (WHS)	説明
製品識別子	化学物質が知られている固有の名称または番号、および危険有害性の識別であり、SDSに記載されているものと同一でなければならない。商号と同一である場合があります。
GHS準拠	危険有害性情報、注意書き、危険有害性絵表示。
サプライヤー情報	製造業者または販売業者情報
原材料	詳細は開示され、まとめてグループ化し、ラベル内の目立つ位置に配置する必要があり、上部またはフロントパネルに位置させること。
オーストラリアの住所	製造業者または輸入業者の名称、オーストラリアの住所および事業用電話番号。
言語	ラベルは英語でなければなりません。
SDS要件	SDSは危険な化学物質に添付されなければならない、詳細な危険情報を提供します。
応急処置および緊急時の情報	化学物質に関連する危険性、応急処置及び緊急時の手順に関する情報で、危険有害性情報又は注意書きに含まれていないもの、緊急連絡電話番号。
有効期限	該当する場合、化学物質の有効期限。

欧州連合 (EU) では、化学物質の表示は、GHSと整合した物質および混合物の分類、表示および包装に関する規則 (CLP規則) (EC No 1272/2008) によって規制されています。CLP適用範囲は、EU市場に上市される化学物質および混合物に適用されます。CLP表示要件は、危険な化学物質が適切に分類され、使用者、従業員、および環境を保護するために伝達されることを保証します。以下のラベル要件の組み合わせは、EU地域全体で一貫した方法で提示されなければならない情報を標準化するものです。以下は主要なCLPラベル要件です。

ラベル要件 (CLP)	説明
製品識別子	ラベルには、化学物質名または物質識別子を明確に記載しなければならない。これには、化学物質の一般名または識別番号 (例: CAS番号ま

ラベル要件 (CLP)	説明
	たはEC番号)が含まれ、該当する場合は、物質または混合物の組成も記載する。
危険絵表示	化学物質によってもたらされる危険の種類を視覚的に伝えるための標準化された絵表示の使用。これらの絵表示は赤い菱形で囲まれており、特定の危険性を示すGHSシンボルが描かれています(例:可燃性物質を示す炎、急性毒性を示すどくろと交差した骨)。ラベルには関連する絵表示のみを表示しなければならない。
サプライヤー情報	製造業者もしくは輸入業者、または化学品を市場に供給する責任を負う供給者の名称および連絡先の詳細(例:住所、電話番号)。
原材料	詳細は開示され、まとめてグループ化し、ラベル内の目立つ位置に配置する必要がある、上部またはフロントパネルに位置させること。
注意喚起語	ラベルには、危険有害性の相対的な重大性を示すために、2つのGHS注意喚起語のうちの1つを含めなければならない: - 危険 [より重大な危険性がある場合] - 警告 [より軽度の危険に対して]
危険有害性情報及び注意書き	危険有害性情報は、化学物質に関連するリスクの性質と程度を説明するものです。各危険有害性情報は、特定の危険有害性クラスおよび区分に関連付けられています。 注意書きは、化学物質への曝露による有害な影響を最小限に抑える、または防止する方法に関する推奨事項を提供します。ラベルには、必要な場合を除き、通常6つ以下の注意書きを記載すべきである。
言語	CLP表示は、化学物質が販売される国の公用語で記載されなければなりません。例えば、製品が複数のEU諸国で販売される場合、ラベルにはそれぞれの国の翻訳を含める必要があります。

さらに、EUのREACH規則は化学物質の登録と安全な取り扱いを義務付けており、CLP表示基準への準拠をさらに確実なものにしています。

米国の労働安全衛生局 (OSHA) は、GHSの要素を取り入れた危険有害性周知基準 (HCS、HAZCOMとしても知られる) を施行しています。OSHA (労働安全衛生局) のラベル表示要件は、労働者が危険な化学物質に関連するリスクとその保護について十分な情報を得られるようにし、業界全体で危険な化学物質の職場安全性を伝達し改善することを目的として設計されています。以下は、OSHAラベルの主要な要件です。

ラベル要件 (OSHA)	説明
製品識別子	これは有害化学物質がどのように識別されるかを示しています。ラベルには、製品識別子を含める必要があります。これは、化学名、商品名、または識別番号(例:CAS番号、バッチ番号)とすることができます。製品識別子は、SDSで使用されているものと一致しなければなりません。

ラベル要件
(OSHA)

説明

ピクトグラム

OSHAは、特定の危険性を視覚的に伝えるために絵表示の使用を義務付けています。これらの絵表示は、赤い菱形の枠内に白い背景の上に黒いシンボルが描かれています。各絵表示は、以下のような特定の種類の危険性に対応しています：

- 健康有害性：例えば、発がん性、呼吸器感受性
- 物理的危険性：例えば、可燃性、爆発性
- 環境有害性：この絵表示は義務ではありません (OSHAでは任意) が、GHSの下で他の地域では必須です (例：水生毒性について)。



サプライヤー情報

ラベルには、化学物質に対して責任を負う製造業者、輸入業者、または責任当事者の名称、住所、および電話番号を記載しなければならない。

警告表示

危険有害性の相対的な重大性を示すために、注意喚起語を使用しなければならない。OSHAは2つの注意喚起語を規定しています：

- 危険
- 警告

ラベルには、危険有害性の数に関わらず、注意喚起語は1つのみ記載される

化学物質が持つ可能性のある。もし危険有害性の一つが「危険」の注意喚起語を必要とする場合、別の警告が「警告」という注意喚起語を必要とする場合でも、「危険」のみを記載すべきである
ラベルに表示されます。

危険性および記述

ハザード・ステートメントは、化学物質の危険有害性の性質を記述するものであり、適切な場合には、危険有害性の程度も含まれる。該当するすべての危険有害性情報をラベルに記載しなければならない。危険有害性情報は、冗長性を減らし読みやすさを向上させるため、適切な場合には組み合わせることができる。

注意書き

注意書きは、有害な化学物質への曝露による悪影響を軽減または防止するために講じなければならない推奨措置を記述したものである。これらの記述は、予防、対応、保管、廃棄に分類されます。

言語

職場のラベルは英語で表記しなければなりません。該当する場合は、他の言語をラベルに追加することができます。

ラベル要件 (OSHA) 説明

補足情報	ラベル製造業者により追加情報または指示が提供される場合があります。この情報には、ラベルのこの部分では分類されないその他の危険性も記載されている場合があります。このラベルのセクションには、濃度が1%以上の急性毒性が不明な成分の割合を含めることができ、分類は混合物試験に基づいていない。その他の補足情報には、化学物質の取り扱いおよび保護のためのPPE絵表示、使用方法、有効期限などが含まれる場合があります。
------	---

さらに、有害物質規制法 (TSCA) は化学物質の製造と使用を監督しており、特定の物質の表示に影響を与えています。雇用主は、危険な化学物質について労働者に安全データシート (SDS) を提供することが義務付けられています。カナダは、職場有害物質情報システム (WHMIS 2015) の下でGHSを採用しました。WHMIS表示要件は、危険有害性製品の安全な取り扱いのために重要な危険有害性情報が作業者に明確に伝達されること、および製品の危険有害性分類基準を満たすことを確実にするために設計されています。カナダはWHMISをGHSに整合させた。以下は主要なWHMISラベル要件です。

ラベル要件 (WHMIS) 説明

製品識別子	これは危険物の商標名、化学名、一般名、ジェネリック名、または商品名です。製品識別名は、ラベル、SDS、および製品の文書全体で一貫していなければなりません。
ピクトグラム	赤い菱形の枠内に標準化された記号で、特定の危険カテゴリーを表すもの。健康有害性、炎、感嘆符、どくろと交差した骨、腐食性。
初期サプライヤー識別子	ラベルには、カナダの製造業者またはカナダの輸入業者のいずれかの名称、住所、および電話番号を記載しなければなりません。
警告表示	これは、読者に潜在的な危険とその危険の指標となる重大度 (程度) を警告するために使用しなければならない注意喚起語です。1つのラベルにつき1つの注意喚起語を使用し、危険有害性製品の最も高いレベルの危険有害性を反映させなければならない。 ● 危険 [高リスク危険源に対して] ● 警告 [より軽度の危険に対して]
危険性および記述	危険有害性の性質を説明する標準的な文言は、危険有害性製品のラベルに記載されなければならない。各危険有害性クラスおよび区分には

ラベル要件 (WHMIS) 説明

	、「危険有害性情報」が割り当てられています。
注意書き	有害製品への曝露から生じる有害作用を最小化または防止するために講じるべき措置を記述する標準化された文言。
言語	サプライヤーのラベルは、カナダの公用語である英語とフランス語の両方で表記されていなければなりません。1つのラベルでバイリンガル表示されている場合もあれば、規制に準拠するために2つのラベルとして提供されている場合もあります。
補足情報	製品の分類に基づき、ラベルには追加情報が必要です。例えば、毒性が不明な成分を1%以上含む混合物の場合、その成分の割合を示す記述を含める必要があります。この情報は、予防措置、GHSにまだ含まれていない危険有害性、物理的状態または暴露経路にまで及ぶ場合があります。

中国は国連GHSをビルディングブロック方式で採用し、SACが発行する一連のGB (国家標準) 規格を通じてGHSを実施しています。化学品のラベル表示を規制する基準は、GB 15258-2009によって管理されている「化学品安全ラベル編写規定」である。この規格は、2024年7月にGHSに準拠した「分類及び危険有害性情報伝達に関する一般規則 GB 30000.1-2024」に置き換えられ、2025年8月1日に施行される予定です。注意表示ラベルは以下の構成要素から成ります。

ラベル要件 (GB) 説明

製品識別子	化学物質名または商品名は、緊急時の詳細（連絡先情報など）を含めて、化学物質のラベルに明確に表示されなければなりません。製品が混合物である場合、製品の分類に寄与する有害成分をリストすることが重要な場合があります。
ピクトグラム	GBは危険有害性絵表示の使用を要求しており、危険有害性を視覚的に伝達するためにGHSと整合していなければなりません。
警告表示	化学物質の危険性の重大度は「危険」または「警告」を示すべきである。
危険有害性情報	これらの標準文言は、化学的危険性の性質とその重大性を記述するものであり、ラベルに含めなければなりません。
予防措置に関する	これらの文言は、化学物質を安全に取り扱う方法、曝露時の対応方法

ラベル要件 (GB) 説明

記述	、保管方法、および廃棄方法に関する助言を提供します。
サプライヤー情報	ラベルには、中国における製品の責任を負う製造業者または供給業者の名称、住所および電話番号を記載しなければならない。
言語	ラベルは公式の中国語で表記されなければなりません。中国語が優勢な二言語使用は許可されています。
小型容器	容器が小さくスペースが限られている場合のラベル表示について、GB規格では必須情報を含む簡略化されたラベルの使用が認められています。

日本はGHSを採用し、労働安全衛生法 (ISHA) および化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 (CSCL) を通じて国内法制に組み込みました。化学物質のラベル表示は、GHSに整合したISHAおよびPDSCAによって規制されています。

ラベル要件
(ISHA) 説明

製品識別子	化学名称または商品名はラベルに表示され、SDS製品名およびラベルと一致している必要があります。
ピクトグラム	ラベルには、GHS文書に準拠し、危険有害性化学物質の特定の危険有害性クラスまたは区分に対応する危険有害性絵表示を含める必要があります。
警告表示	ラベルには、GHS分類に基づく危険性の程度に応じて、化学物質の危険性の重大度を「危険」または「警告」として表示する必要があります。
危険有害性情報	化学物質の危険性の性質及び程度は、GHS分類に従ってラベルに記載されなければならない。
予防措置に関する記述	予防的な指示、対応、保管および廃棄を通じて、曝露を防止または低減するために化学物質を安全に取り扱う方法に関する助言。
サプライヤー情報	ラベルには、日本国内で製品に責任を負う製造業者または供給業者の名称、住所および電話番号を記載しなければならない。
言語	ラベルは日本語で提供される必要があります。輸出市場向け製品については、日本語と他の言語を使用する二言語表示が認められています。

ラベル要件 説明 (ISHA)

。

追加情報 この情報には、製品の危険性、適切な取り扱い、および健康と安全への準拠に関する理解を深めるための、特定の安全指示または追加の規制詳細が含まれる場合があります。

ブラジルは、NR 26規則およびABNT NBR 14725規格を通じてGHSを実施しています。適用範囲は、職場および産業環境における化学物質に適用されます。ラベル要件には、GHS要素である危険有害性絵表示、注意喚起語、危険有害性情報、および予防措置が義務付けられています。ラベルの公式言語はポルトガル語でなければなりません。

南アフリカは、南アフリカ国家規格(SANS)、特にSANS 10234の下でGHSを採用しています。その範囲は、職場および消費者製品で使用される化学物質を対象としています。ラベル要件は、危険有害性絵表示、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書きを含め、GHSに準拠していなければならない。言語は英語、またはその国で話されている他の公用語でなければなりません。

ロシアおよびユーラシア経済連合(EAEU)の他の加盟国は、関税同盟技術規則(TRCU 041/2017)を通じてGHSを採用しています。ラベルは、製品が販売される地域の公用語、当然ロシア語で表記されなければなりません。

1.2 アプリケーションモジュラー機能

GoldFFXパッケージは、管理者プロファイルおよびライセンスパッケージに応じたその他のアドオンモジュールに基づいて、以下のモジュール(ラベルデザイナーを含む)および機能に統合されています。

モジュール機能

🏠 ホーム

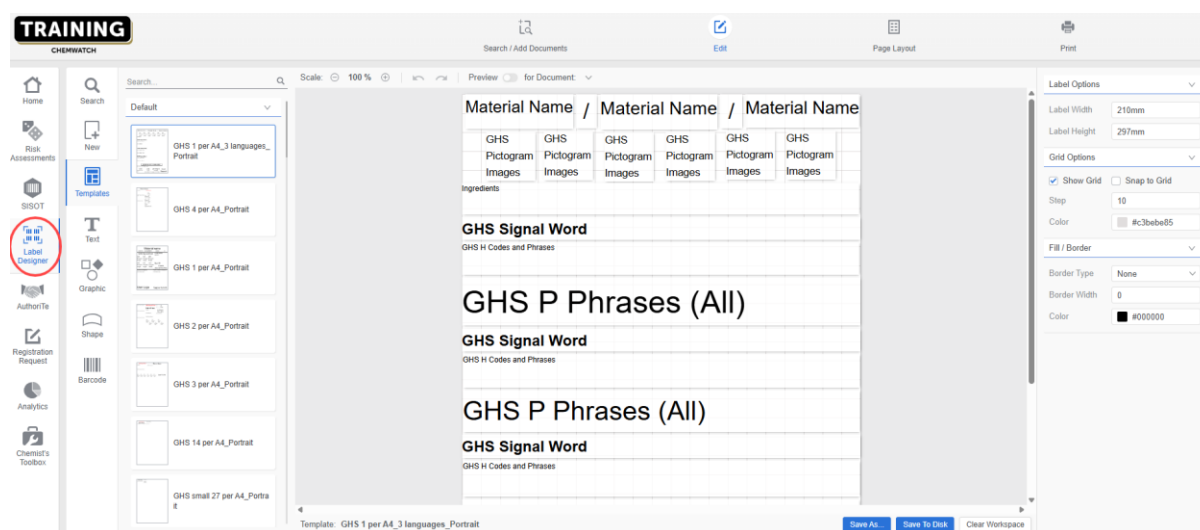
- 資料を検索
- デジタルマニフェストを作成してサイトを反映させる
- 材料を追加して数量を編集
- レポートテンプレートを作成してデータをエクスポートする

🏷️ ラベルデザイナー

- 新しい文書テンプレートを作成する
- 新しいラベルテンプレートを作成する
- カスタムラベルテンプレートを作成する
- バーコードを生成する
- QRコードを生成する
- ラベルを生成する

- プリント、共有、またはリストとSDSのダウンロード
- ドキュメント（SDS、ラベルなど）およびアラート

ラベルデザイナーモジュールへのアクセスは、システム管理者によってユーザーに付与され、ラベルテンプレートの作成、デフォルトテンプレートのカスタマイズ、および内部または外部使用のための在庫に基づいた化学物質ラベルの生成を可能にします。他の各モジュールについては、アプリケーションの製品ユーザーガイドを参照してください。



2.0 ラベルの検索と作成

このトピックでは、ラベルデザイナーモジュールの以下のコンポーネントについて説明します。新しいラベルテンプレートを作成し、特定のデータポイントを追加して、資材のラベルを生成します。

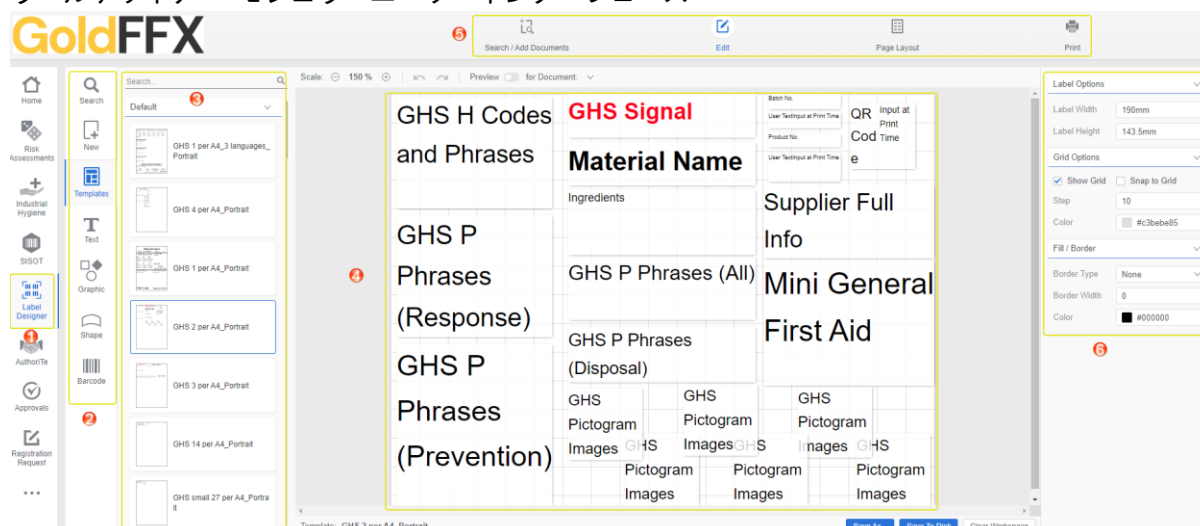
- ラベルテンプレートを検索
- デフォルトラベルテンプレート
- ラベルを表示する材料を検索
- ラベル ツールバー
- ラベルテンプレートを作成する
- デフォルトラベルをカスタマイズする
- レイヤーとデータポイントにラベルを付ける
- ラベルサイズとグリッドオプション
- 塗りつぶし/枠線のオプション
- ラベルをデータベースまたは外部ドライブに保存

学習
内容

ラベルデザイナーモジュールは、以下の要素で構成されています。

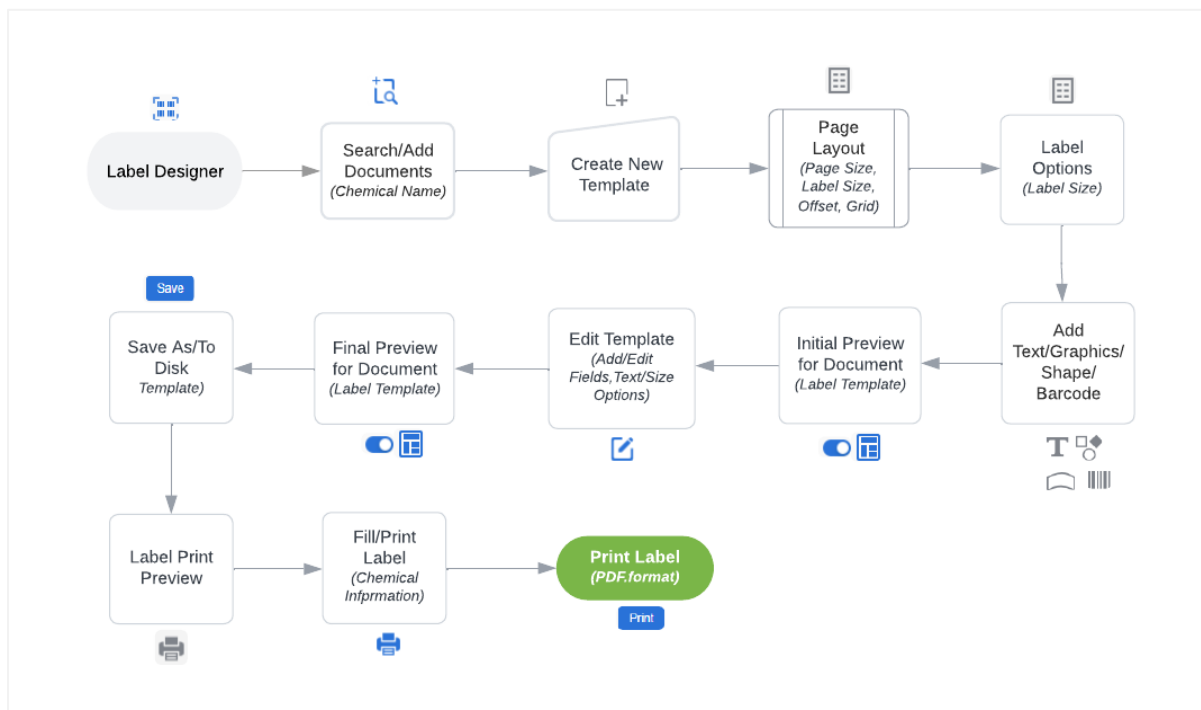
- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1 - ラベルデザイナーモジュール | 4 - アクティブラベル着陸スペース |
| 2 - ラベルデザイナーの要素 | 5 - モジュラーツールバー |
| 3 - デフォルトまたはカスタムテンプレート
パネルのラベル | 6 - カスタムオプション |

ラベルデザイナー モジュラーユーザーインターフェース

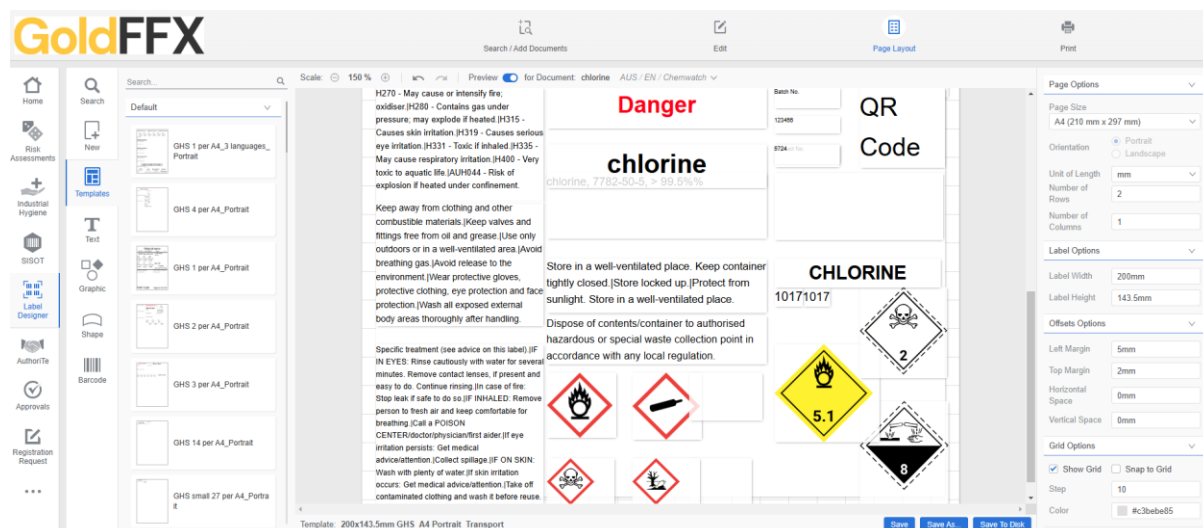


ユーザーは新しいラベルテンプレートを作成したり、既存のデフォルトまたはカスタムラベルテンプレートを検索したり、ラベルツールバーを使用してラベル要素を編集したりできます。システムでラベルを作成またはカスタマイズするプロセスは

、図に示されているシンプルなアクティビティフローに従います。ラベルデザイナーモジュールへのアクセスは、管理者によって付与される必要があり、これにより新しいラベルの表示/編集/作成が可能になります。



ラベルの作成またはカスタマイズには、化学物質名に基づく文書の検索/追加、テンプレートデータ、レイヤー、ページレイアウト、プレビュー、情報の入力、印刷版の生成といったすべてのステップがあり、ユーザーは完全なラベルを作成するためにこれらを実行する必要があります。



次のセクションでは、新しいラベルを作成する手順を説明します。

2.1 新しいラベルテンプレートを作成する

- ドキュメントの検索/追加
- 新しいテンプレートを作成
- ページレイアウトの設定
- ラベルパラメータの設定
- テキスト/グラフィック/図形/バーコードを追加
- ラベルテンプレートの編集
- プレビューラベル
- ラベルを保存
- ラベルに記入/印刷

学習
内容

新しいラベルテンプレートを作成するには、ラベル要件について考慮すべき背景情報が必要です。

- ラベルデザインテンプレート
- ラベルデータポイント
- 化学物質の名称
- 分類規則
- グラフィックス
- バーコード/QRコード
- どんな形でも(任意)

ラベル要件 (GHS)

データポイントフィールド

製品識別子	製品名(化学名、材料名)
ピクトグラム	GHS絵表示グラフィック
原材料	成分組成
シグナルワード	危険または警告
危険有害性情報	GHS分類、危険有害性情報
注意書き	GHS分類、注意書き
サプライヤー識別	業者名、住所、電話番号
バーコード/QRコード	バーコードタイプまたはQRコードタイプ
形状	緊急フィールドに赤い境界線のある円を配置
緊急	緊急連絡先

以下の作業例では、下記の表に、A4ページに収まるポートレートレイアウトの4x4 GHSラベルテンプレートを作成するために使用される背景情報が記載されており、ラベルの寸法は以下のとおりです。

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆	~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆	~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆	~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆
~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆	~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆	~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆	~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆
~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆	~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆	~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆	~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆
~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆	~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆	~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆	~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ◆

ラベルページ = A4 (210mm x 297mm)

ラベルサイズ

ラベル幅 = 45mm

ラベル高さ = 65mm

向き = 縦

行数 = 4

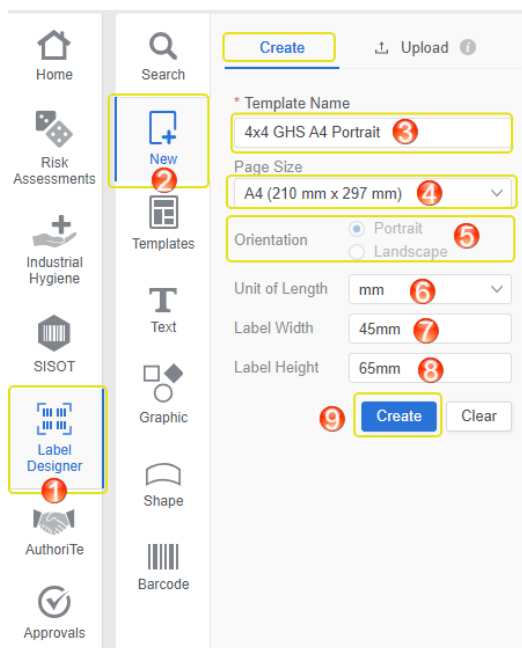
数値列 = 4

この図は「縮尺通りではありません。」

手順：検索して新しいテンプレートを作成し、ラベルを生成する

以下の手順は、材料文書を検索/追加し、在庫内の化学物質用の記入済みラベルを生成するための新しいラベルテンプレートを作成する方法を示しています。

1. ラベルデザイナーモジュールを開く
「」。
2. 新規+ボタンをクリックしてください。
3. ラベルテンプレート名を必要なテキストフィールドに入力します。例: 4x4 GHS A4 Portrait。
4. ドロップダウン矢印から用紙サイズを選択します。例: A4 (210 mm x 297 mm)
5. 向きのラジオボタンオプション(例: 縦)をクリックします。
6. 長さの単位を選択してください。例: mm
7. ラベル幅を設定します(例: 45mm)。
8. ラベルの高さを設定します(例: 65mm)。

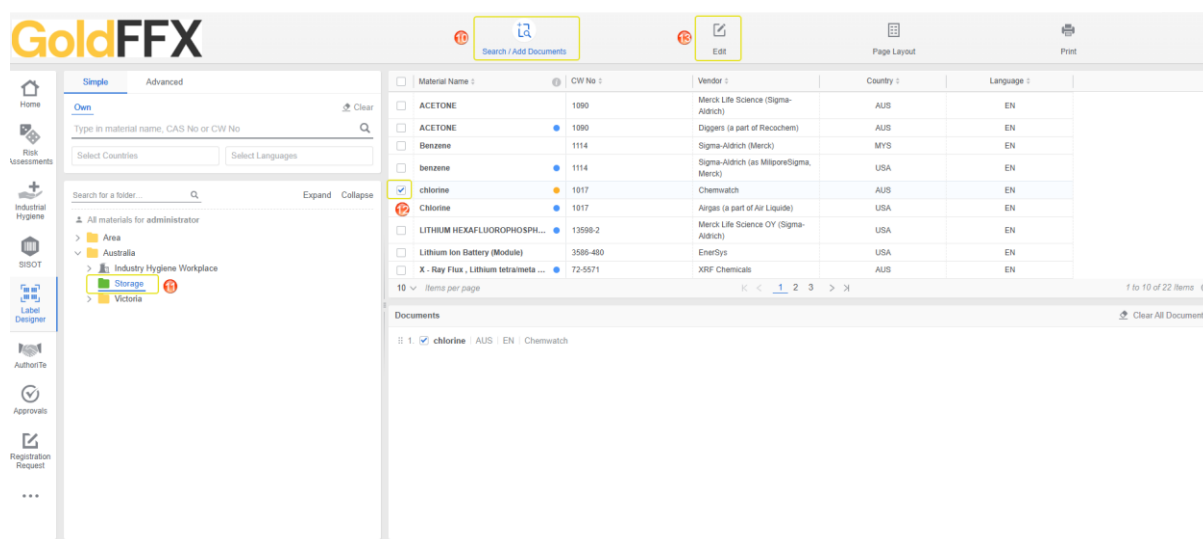


9. 「作成」ボタンをクリックします
。操作が正常に完了したことを確認するメッセージ

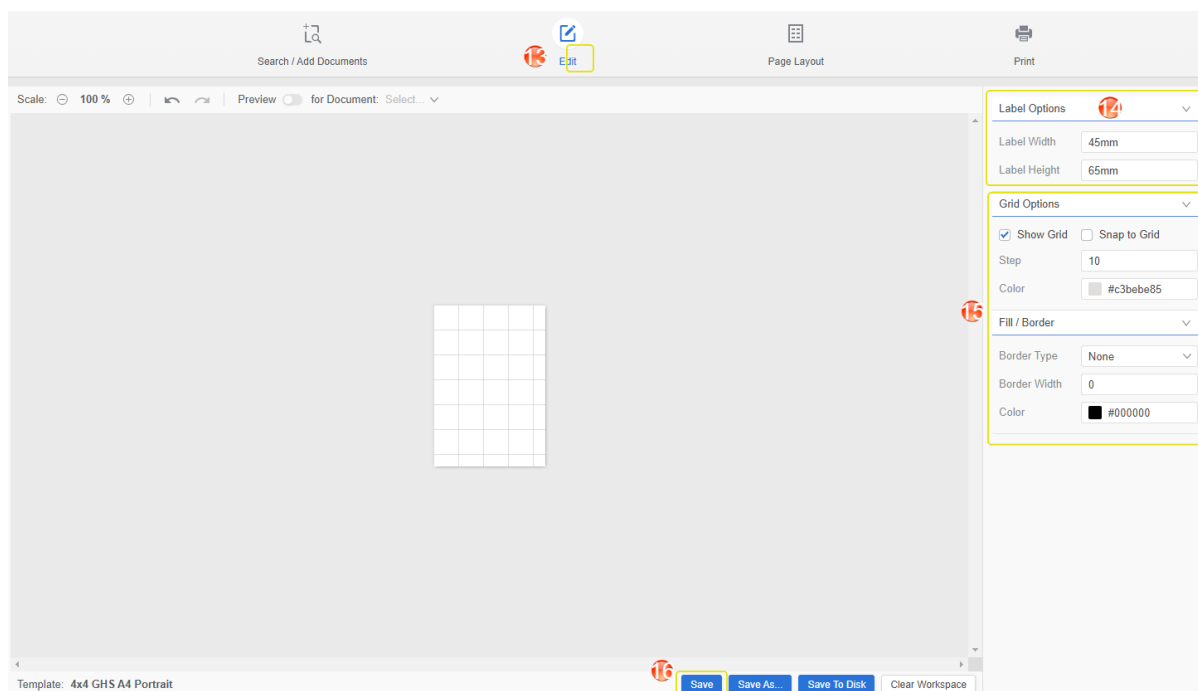
ページサイズとラベルマトリックス(行と列)の作成

10. 検索/文書の追加ボタン  をツールバーでクリックします。
11. フォルダの場所を選択して在庫リストを表示するか、資材を検索してください。
12. 材料名チェックボックス  をクリックして、プレビュー/印刷時にラベルデータの入力と生成に使用する文書を設定します。
13. 編集ボタン  をツールバーでクリックして、ラベルテンプレートを編集します。
14. ラベルの幅と高さが設定されていることを確認してください。例: 45 mmと65 mm。
15. グリッドオプションと塗りつぶし/境界線のデフォルトパラメータを維持します。
16. ページレイアウトボタン  をツールバーでクリックして、ページパラメータを設定します。上記に示されたラベル要件に関する背景情報の表を参照してください。
17. 設定する ページオプションパラメータ: 向き、長さの単位、行数 、列数 、オフセット余白とスペース。
18. 余白と垂直/水平スペースをオフセットします。
19. 保存ボタン  をクリックして、空のテンプレートを保存します。

 Success
 Template saved



The screenshot shows the GoldFFX web application interface. The top navigation bar includes the GoldFFX logo and buttons for Search/Add Documents, Edit, Page Layout, and Print. The left sidebar contains a navigation menu with options like Home, Risk Assessments, Industrial Hygiene, and Label Designer. The main content area displays a table of materials with columns for Material Name, CW No., Vendor, Country, and Language. The 'chlorine' entry is selected. Below the table, there is a 'Documents' section showing a list of documents, with 'chlorine' selected.



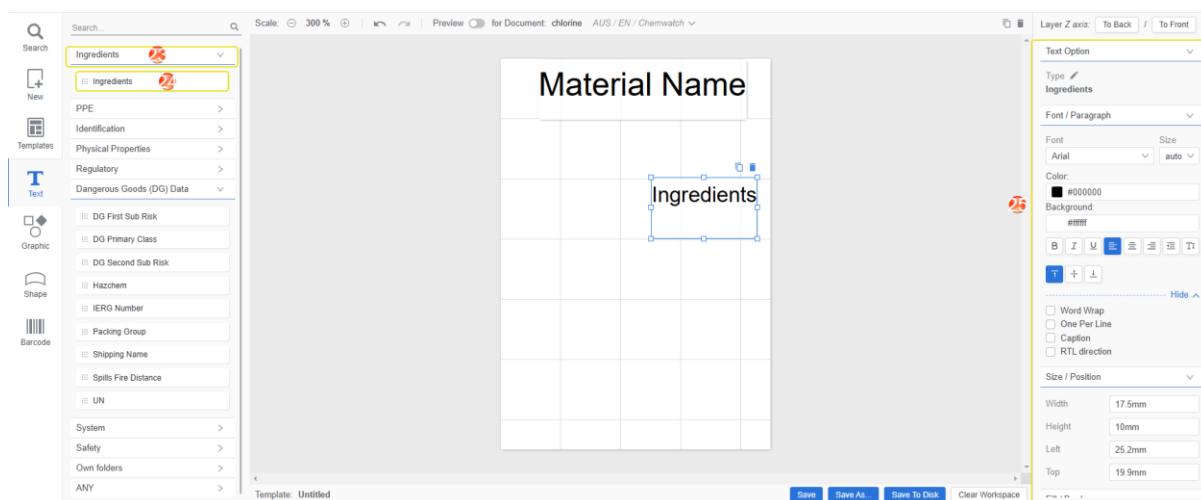
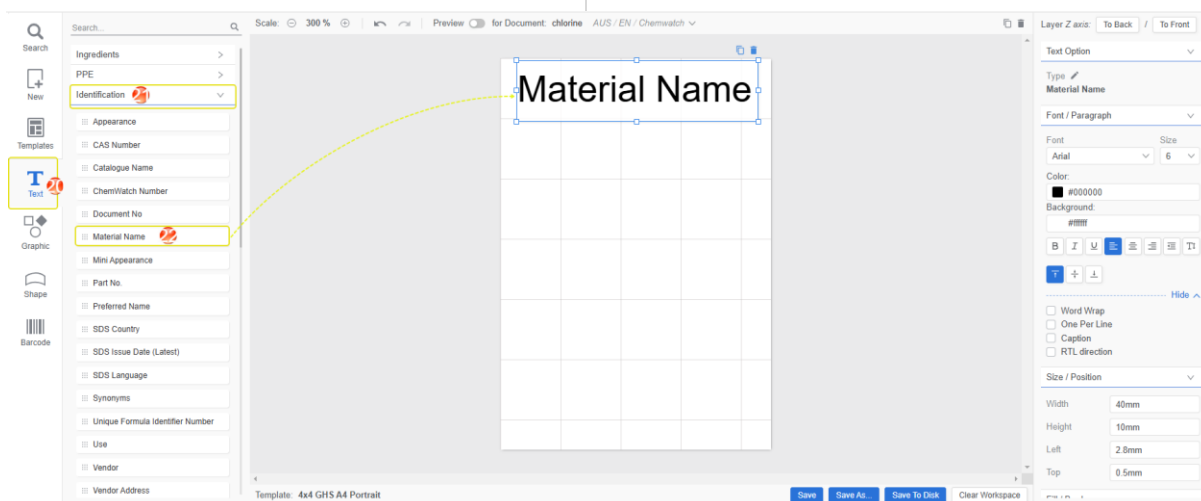
エレメンタルフィールドとデータポイントの設定

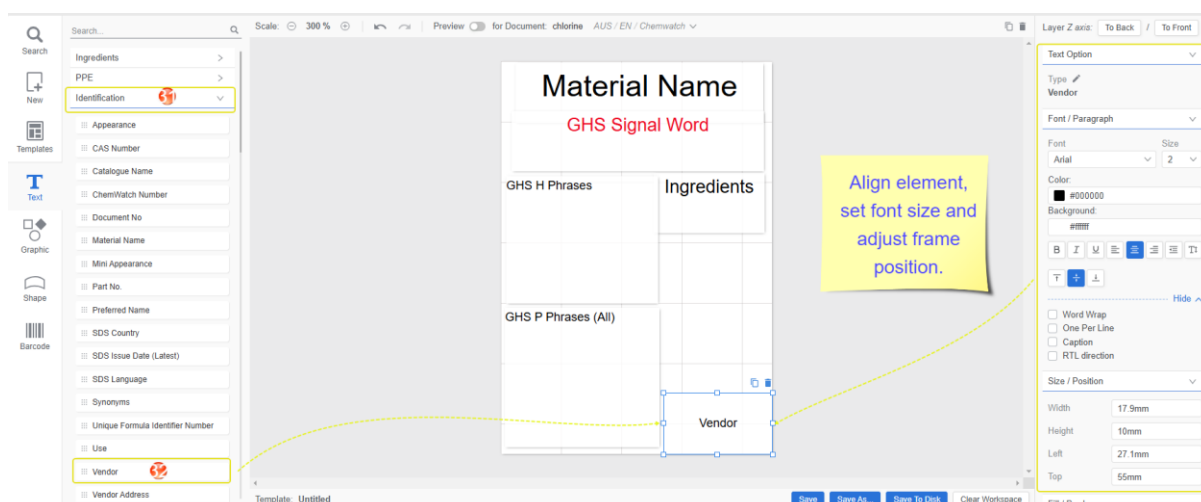
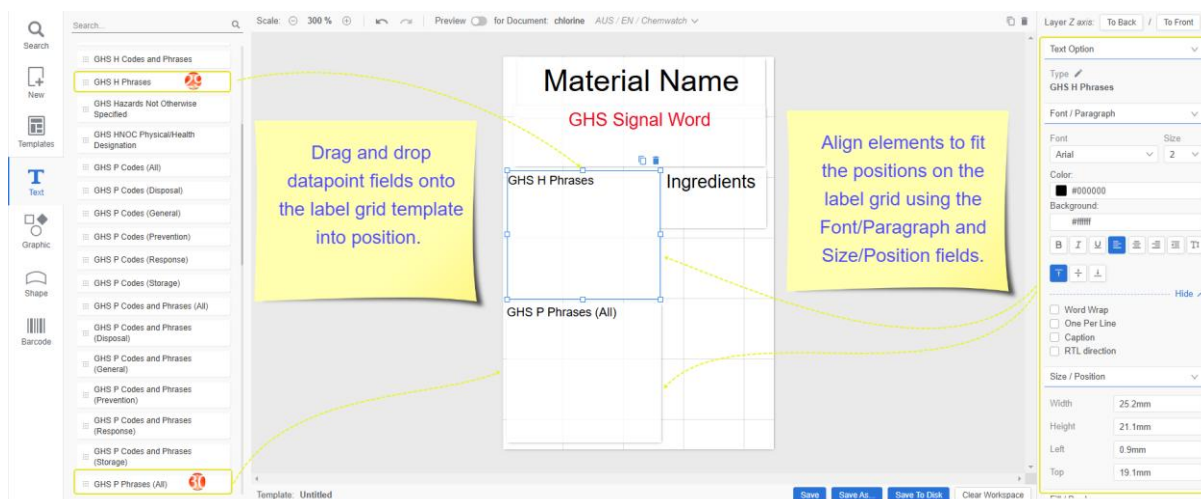
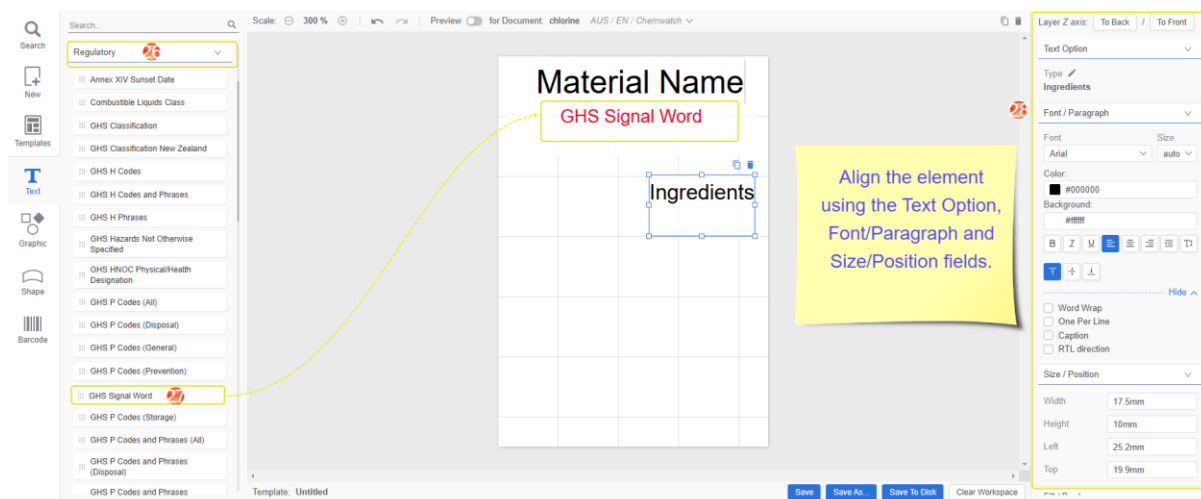
20. テキスト **T** ボタンをクリックして、特定のデータポイントを追加します。
21. データポイントメニューから**識別情報**を選択して、製品識別子を一覧表示します。
22. **ドラッグ&ドロップ**で材料名フィールドを上部ラベルの中央位置に配置し、要素を整列してフォントサイズを設定します。
23. **材料**をデータポイントメニューから選択します。
24. **ドラッグ&ドロップ**して、材料フィールドを右上のラベル中央の位置に移動します。
25. **テキストオプション、フォント/段落およびサイズ/位置**パネルのフィールドを使用して、要素を配置し、フォントサイズを設定します。
26. **規制**をデータポイントメニューから選択して、規制文書を一覧表示します。
29. **ドラッグアンドドロップ**でGHS HフレーズフィールドをGHS注意喚起語要素の下の中央左のラベル位置に配置し、要素を整列してフォントサイズを設定します。
30. **ドラッグ&ドロップ**でGHS P フレーズフィールドを GHS H フレーズ要素の下の左下のラベル位置に配置し、要素を整列してフォントサイズを設定します。
31. データポイントメニューから**識別情報**を選択して、製品識別子を一覧表示します。
32. **ドラッグ&ドロップ**して、ベンダーフィールドを右下のラベル位置に配置し、要素を整列してフォントサイズを設定します。
33. **グラフィックスボタン**  を選択してオプションを一覧表示します。
34. **ドラッグアンドドロップ**で、GHS絵表示画像とDG菱形図形(オプション)フィールドを中央右のラベル位置に配置します。

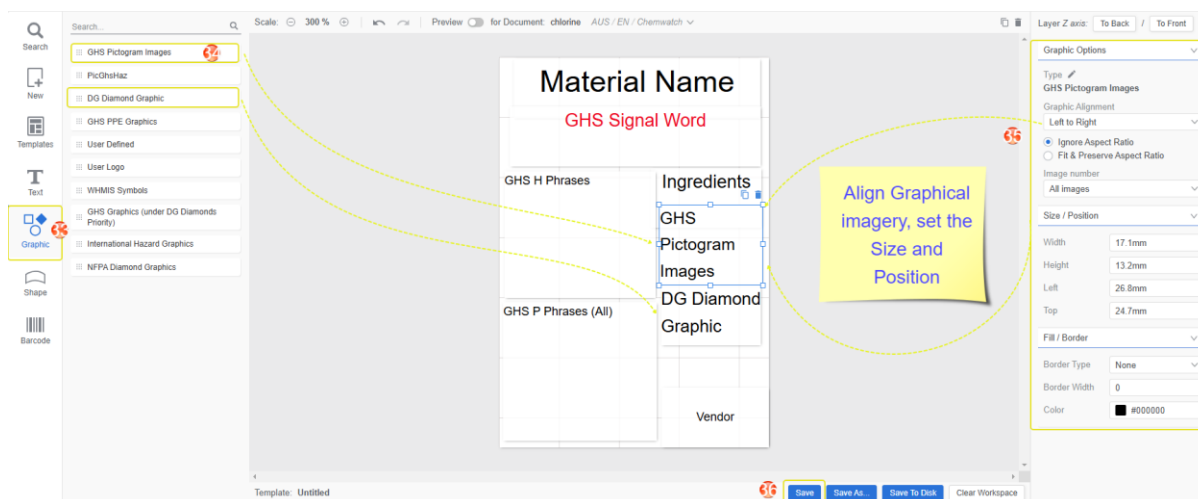
27. ドラッグアンドドロップでGHS注意喚起語フィールドを、Material Name要素の下にラベル中央上部の位置に配置します。
28. テキストオプション、フォント/段落、サイズ/位置フィールドを使用して要素を配置し、フォントサイズを設定します。

35. アスペクト比ラジオボタンオプションを使用して、材料フィールドの下に要素を配置し、サイズ/位置を設定します。
36. 保存ボタン **Save** をクリックして、ラベルテンプレートを保存します。

✓ Success
Template saved





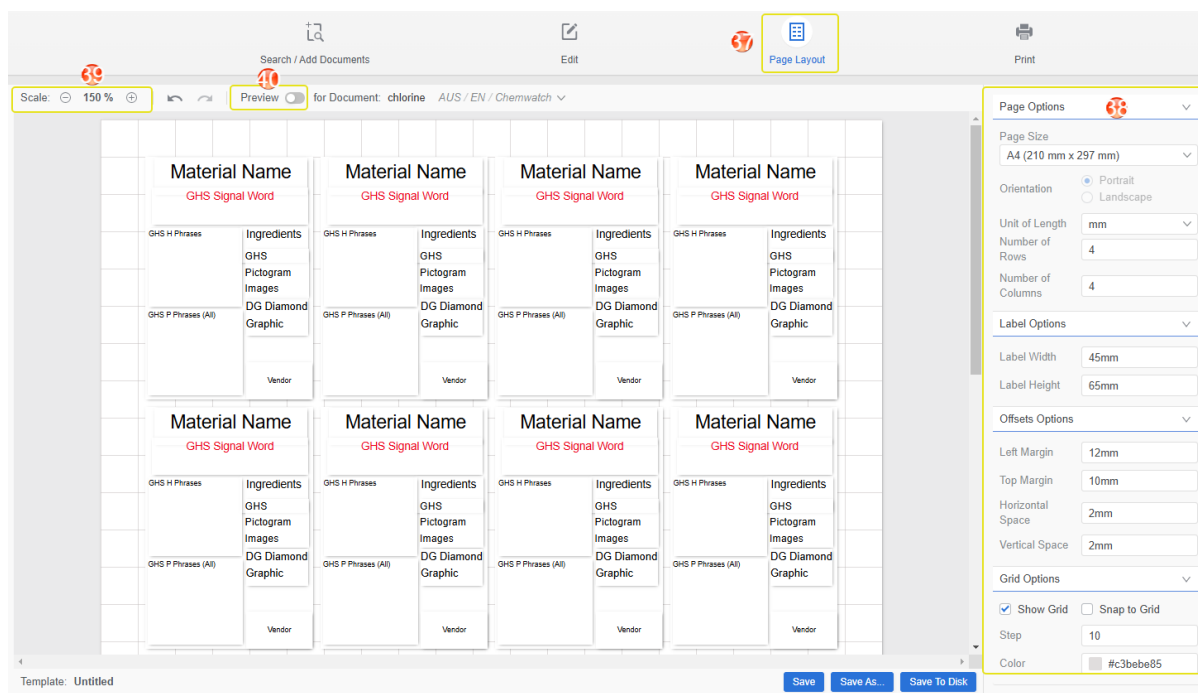


① 物質のグリッド上の危険性評価に疑問符アイコン  が表示されている場合、これは抽出されたデータがまだ利用できず、ユーザーが手動でユーザーデータ抽出 (UGD) を実行しない限り、Gold SDS、Mini、またはラベルが存在しないことを意味します。物質、化学物質、または製品が非危険物に分類される場合、ラベルには危険有害性情報またはGHS絵表示は表示されません

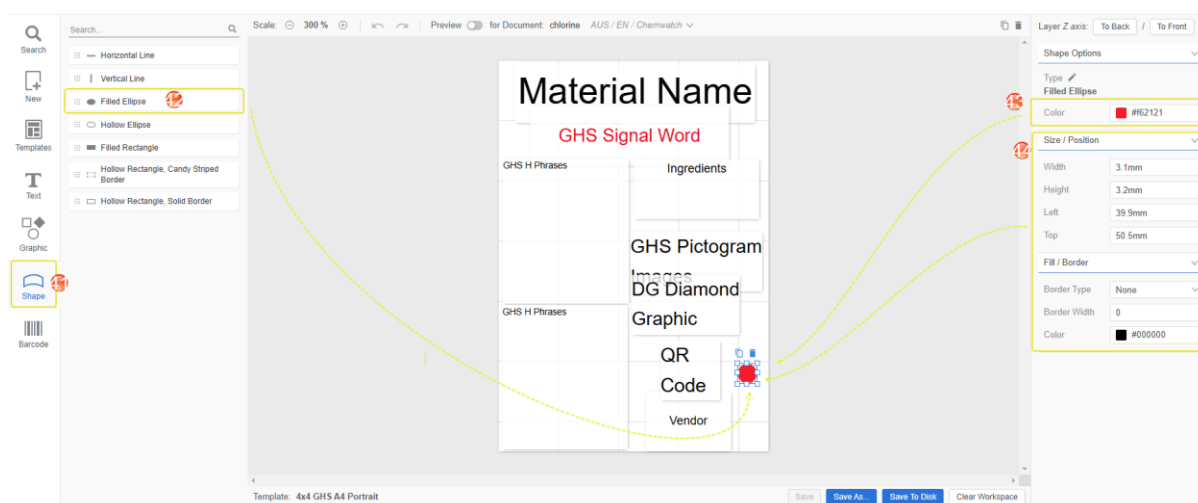
37. ページレイアウトボタン  をクリックして、ページサイズ、向き、ラベルサイズ、余白、その他のラベルパラメータを確認し、ラベル要素がページに正しく収まるようにします。
38. ページオプション、ラベルオプションおよびオフセットオプションを使用して、表示グリッド内のラベルマトリックスの行と列を整列します。
39. スケール (– または +)
Scale:  100 %  を使用して、ページ全体のサイズを表示するために拡大縮小を減少または増加させます。
40. プレビュー切り替え  を選択して、ラベルマトリックスと要素がページ全体にどのように配置されるかを表示します。
41. 図形ボタン  を縦方向のペインモードからクリックします。
42. ドラッグ アンド ドロップして、図形の種類フィールド (例: 塗りつぶし楕円) をページ グリッドの右

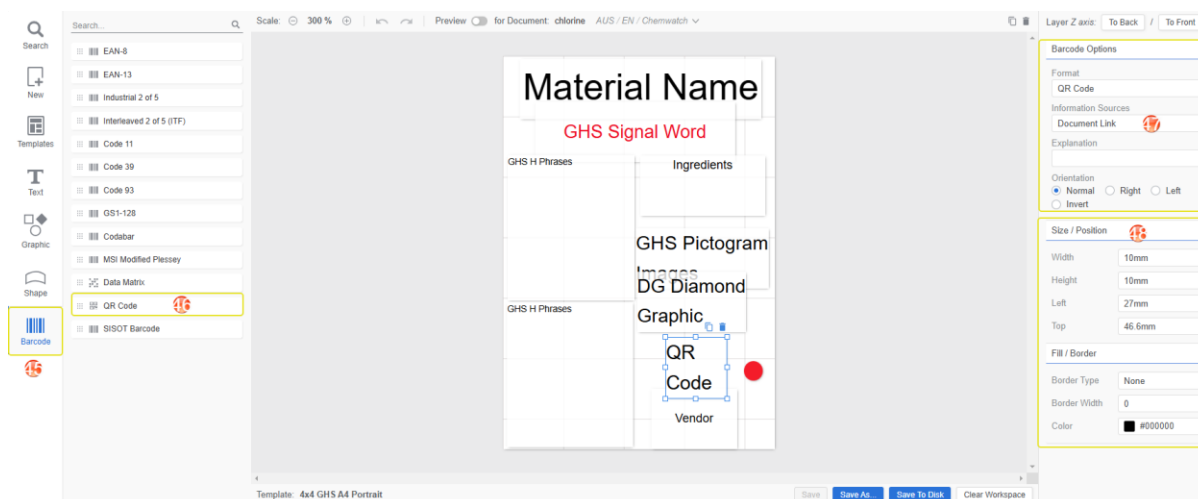
43. 図形要素をクリックして、色分けフレーム内の色分けを変更します。例: 赤 (f62121)。この手順は、標準的な慣行またはコンプライアンスに基づくラベル要件ではないため、任意であることに注意してください。
44. 選択した図形のサイズと位置をサイズ/位置フィールドを使用して調整します。
45. バーコード要素をモード縦パネルから選択します。
46. ドラッグ&ドロップして、希望するバーコードタイプフィールドを右下のラベル位置に配置し、要素を整列させます。例: QRコード。
47. 情報ソースのドロップダウン矢印オプション「ドキュメントリンク」を選択して、QRコードのアクティベーションを化学物質のドキュメントリンクにリンクするように設定し、スキャン時にSDSにアクセスできるようにします。
48. 選択したバーコードタイプ要素のサイズと位置をサイズ/位置フィールドを使用して調整します。

側のレイヤーに配置し、要素を配置します。



ラベルテンプレート表示 調整後 - オフセットオプション





49. ページレイアウトボタン  をクリックして、ページサイズ、向き、ラベルサイズ、余白、その他のラベルパラメータを確認し、ラベル要素がページに正しく収まるようにして、ドキュメントをプレビューモードに設定します (例: 塩素)。
50. グリッドオプションを右側のページオプションパネルで使用して、グリッドを表示チェックボックスの選択を解除し、ページからグリッド表示を削除します。

51. 印刷ボタンをツールバーでクリックします。
52. 文書入力パネルのドロップダウン矢印を使用して、単一または複数印刷を選択します。複数印刷は、検索/文書追加段階で選択された資料の数に依存することに注意してください。この場合、最初に追加されたのは1つの文書のみでした。
53. 印刷ボタン  をクリックして、ラベル文書のPDF  版を生成します。

Search / Add Documents Edit Page Layout Print

Scale: 150% Preview for Document chlorine AUS / EN / Chemwatch

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

Page Options
Page Size: A4 (210 mm x 297 mm)
Orientation: Portrait
Unit of Length: mm
Number of Rows: 4
Number of Columns: 4

Label Options
Label Width: 45mm
Label Height: 65mm

Offsets Options
Left Margin: 15mm
Top Margin: 15mm
Horizontal Space: 2mm
Vertical Space: 2mm

Grid Options
☒ Show Grid ☐ Snap to Grid
Step: 10
Color: #c3bebe55

Template: 4x4 GHS A4 Portrait Save Save As... Save To Disk

Search / Add Documents Edit Page Layout Print

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

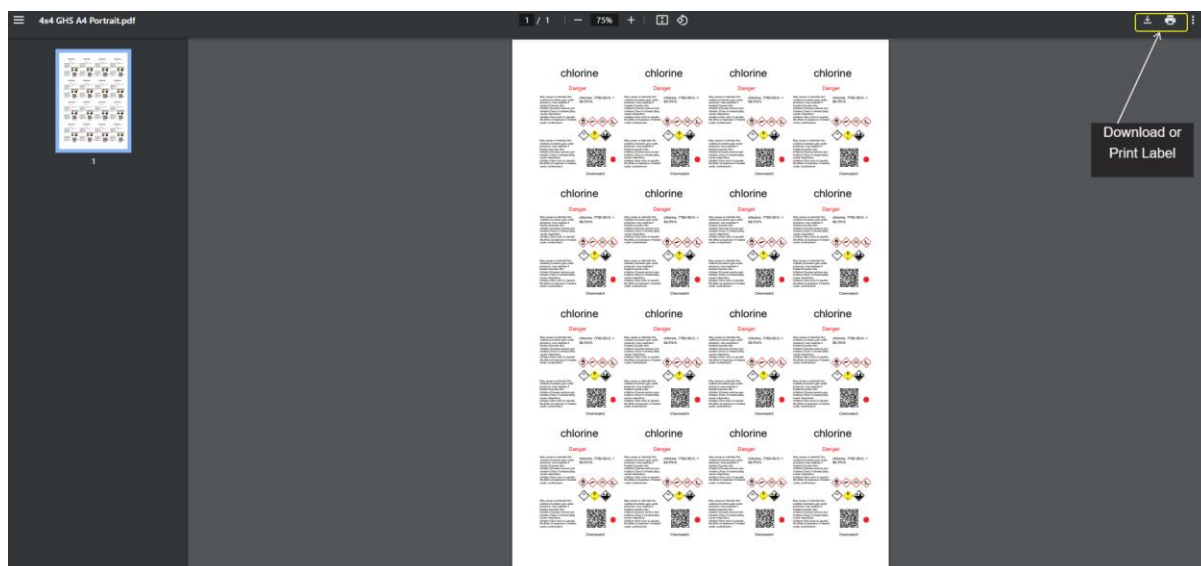
chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

chlorine Danger
chlorine, 7782-50-5, > 99.5%
May cause or intensify fire, oxidizer. Contains gas under pressure. May explode if heated. Causes skin irritation. Causes serious eye irritation. Throat irritation. May cause respiratory irritation. Very toxic to aquatic life. Risk of explosion if heated under confinement.

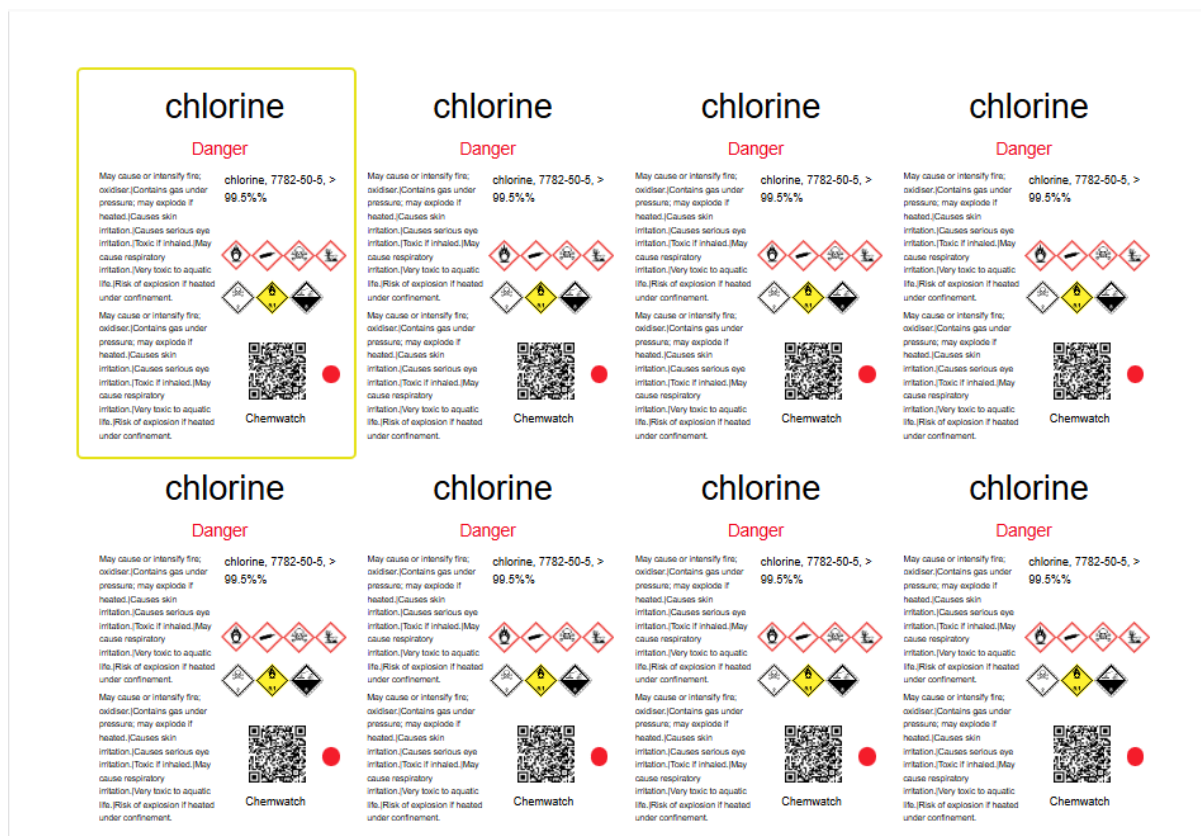
Filling
☐ Multiple Print
Document: chlorine AUS / EN / Chem...

Print

ラベル文書は、ラベルテンプレートのデータ入力と、コンプライアンスGHSラベルを作成するために行われたカスタマイズに基づいて生成されます。アクロバットリーダーの印刷またはダウンロードオプションを使用して、最終ラベルを印刷またはダウンロードしてください。



この作業例における単一ラベルは、必要なラベル情報とともに以下に示されています。



2.2 デフォルトのラベルテンプレートをカスタマイズする

このトピックでは、ラベルデザイナーモジュールの以下のコンポーネントについて説明します。デフォルトのラベルテンプレートを使用してラベルコンテンツをカスタマイズし、ユーザー定義のラベルテンプレートに変換して、選択した化学物質のラベルを生成します。

- ドキュメントの検索/追加
- 新しいテンプレートを作成
- ページレイアウトの設定
- ラベルパラメータの設定
- テキスト/グラフィック/図形/バーコードを追加
- ラベルテンプレートの編集
- プレビューラベル
- ラベルを保存
- ラベルに記入/印刷



学習
内容

デフォルトのラベルテンプレートを編集するには、ラベル要件について考慮すべき背景情報が必要です。

- ラベルデザインテンプレート
- ラベルデータポイント
- 化学物質の名称
- 分類規則
- グラフィックス
- バーコード/QRコード
- どんな形でも(任意)
- ユーザー定義データ

ラベル要件 (GHS)

データポイントフィールド

製品識別子

製品名(化学名、材料名)

ピクトグラム

GHS絵表示グラフィック

原材料

成分組成

シグナルワード

危険または警告

危険有害性情報

GHS分類、危険有害性情報

注意書き

GHS分類、注意書き

サプライヤー識別

業者名、住所、電話番号

ラベル要件 (GHS)

応急手当

データポイントフィールド

応急処置情報

ユーザーテキスト

印刷時のユーザーテキスト

危険物絵表示

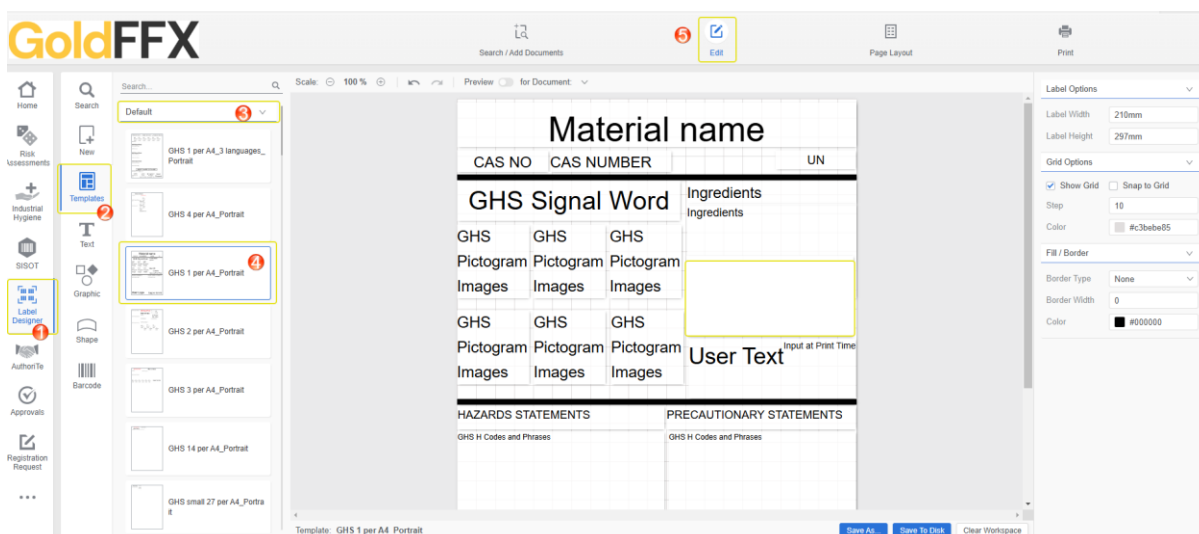
危険物標識

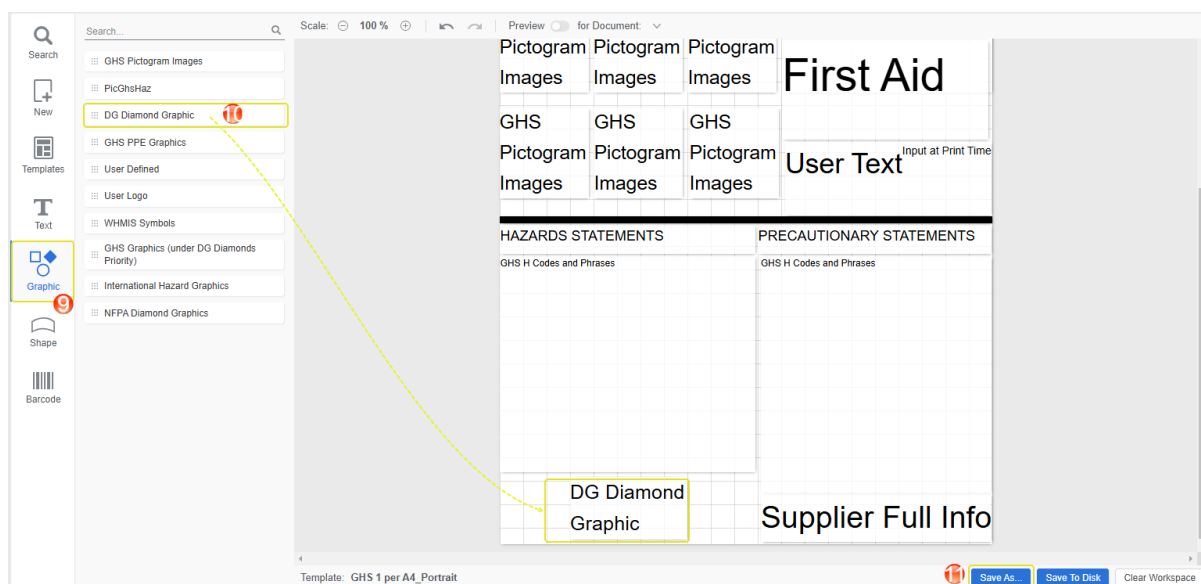
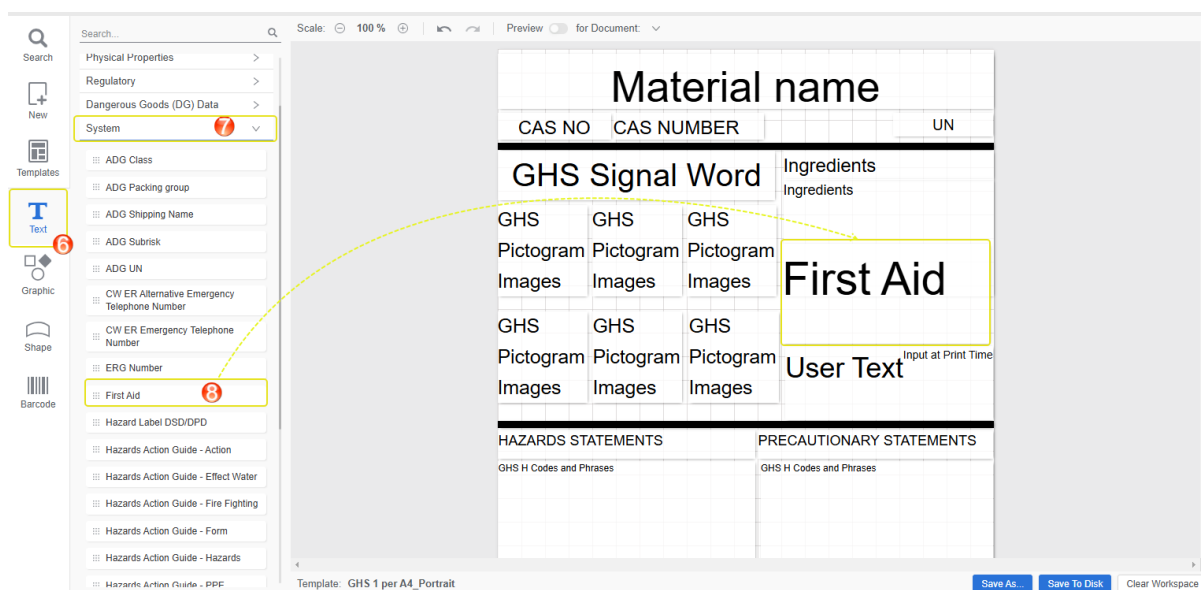
この作業例では、いくつかのデータポイントフィールドを使用して、デフォルトのラベルテンプレートにユーザー定義要素を追加する方法を説明します。

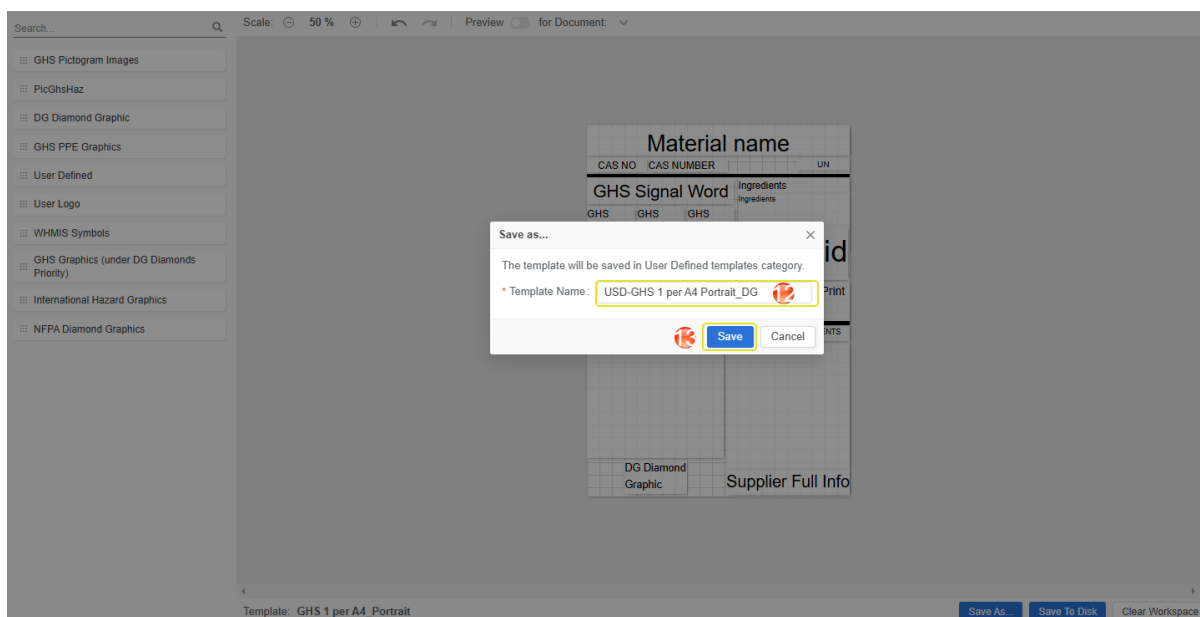
ステップ: デフォルトのラベルテンプレートをカスタマイズしてラベルを生成する

以下の手順は、材料文書を検索/追加し、デフォルトのラベルテンプレートを編集して、在庫内の化学物質の記入済みラベルを生成する方法を示しています。

1. ラベルデザイナーモジュールを開く .
2. テンプレートボタンをクリックします。
3. デフォルトラベルテンプレートのドロップダウンリストをクリックします。
4. ドロップダウンリストからデフォルトのラベルテンプレート名/サムネイルをクリックします (例: GHS 1 per A4 Portrait)。
5. 編集ボタン  をツールバーで選択します。
6. テキスト  ボタンをクリックして、特定のデータポイントを追加します。
7. システムボタンをクリックして、特定のデータポイントを追加します。
8. ドラッグ&ドロップでデータポイントフィールドをラベル位置に配置します。
例: 応急処置
9. グラフィックスボタン  を選択します。
10. ドラッグアンドドロップでデータポイントフィールドをラベル位置に配置します。例: DG Diamond Graphicと要素を整列します。
11. 名前を付けて保存ボタン  をクリックします。







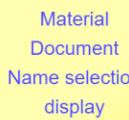
12. テンプレート名を必須(*)のテキストフィールドに入力してください。
13. 保存ボタン  をクリックしてください。

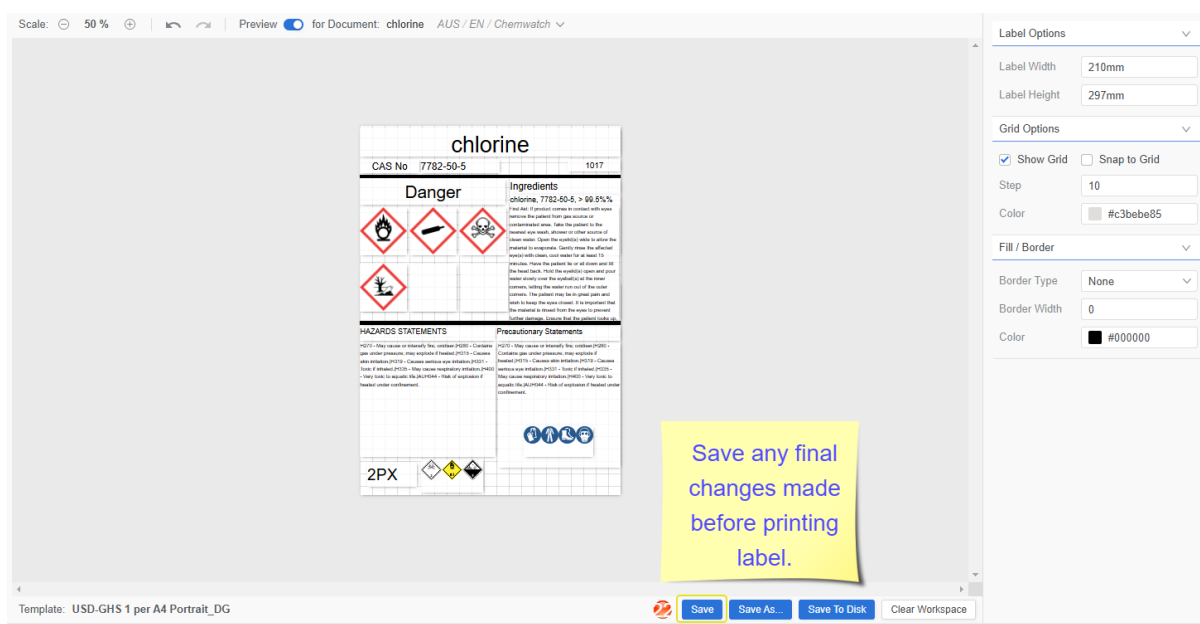
メッセージは操作が正常に完了したことを確認します。変更されたデフォルトテンプレートは、ユーザー定義テンプレートとして保存されることに注意してください。

 Success
Template saved

14. 検索/文書の追加ボタンをツールバーでクリックします。
15. フォルダの場所  を選択して、在庫リストを表示します。

16. 材料名チェックボックスをクリック  して、プレビュー/印刷時にラベルデータの入力と生成に使用する文書を設定します。
17. 編集ボタン  をツールバーでクリックして、ラベルテンプレートを編集します。
18. ページレイアウトボタン  をツールバーでクリックして、ページパラメータを確認します。
19. 余白と垂直/水平スペースをオフセットします。
20. 材料名をドキュメントのドロップダウンオプションで選択します。
21. プレビュースイッチを選択します。
22. 保存ボタン  をクリックして、空のテンプレートを保存します。





22. テンプレート名を必須(*)のテキストフィールドに入力してください。

23. 保存ボタン  をクリックしてください。

メッセージは操作が正常に完了したことを確認します。

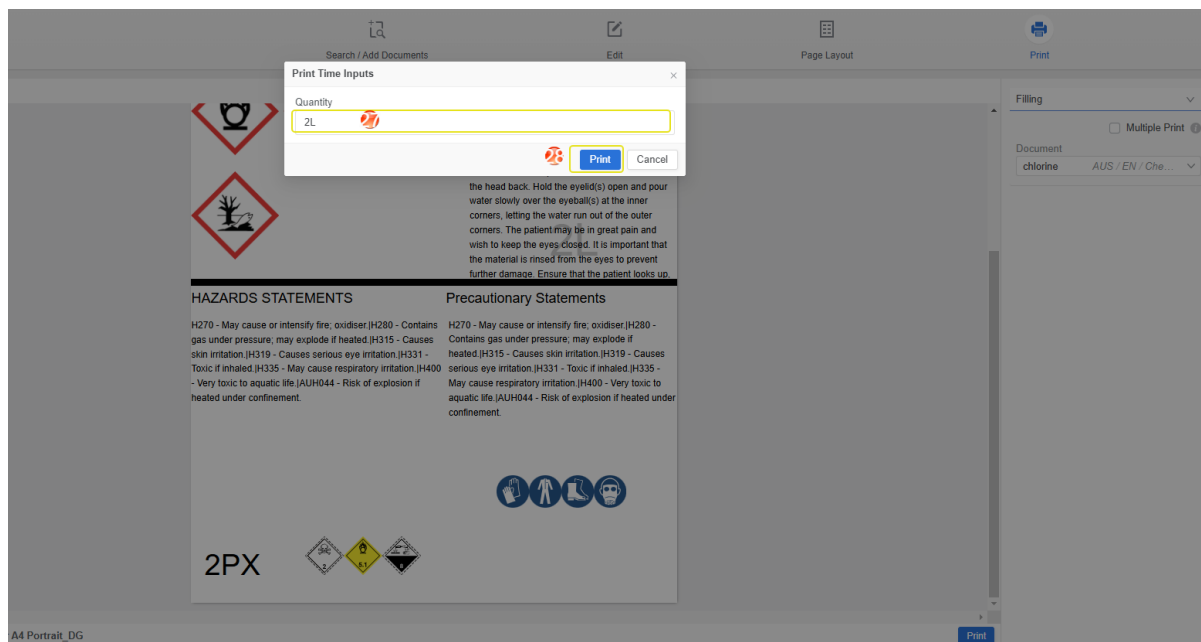
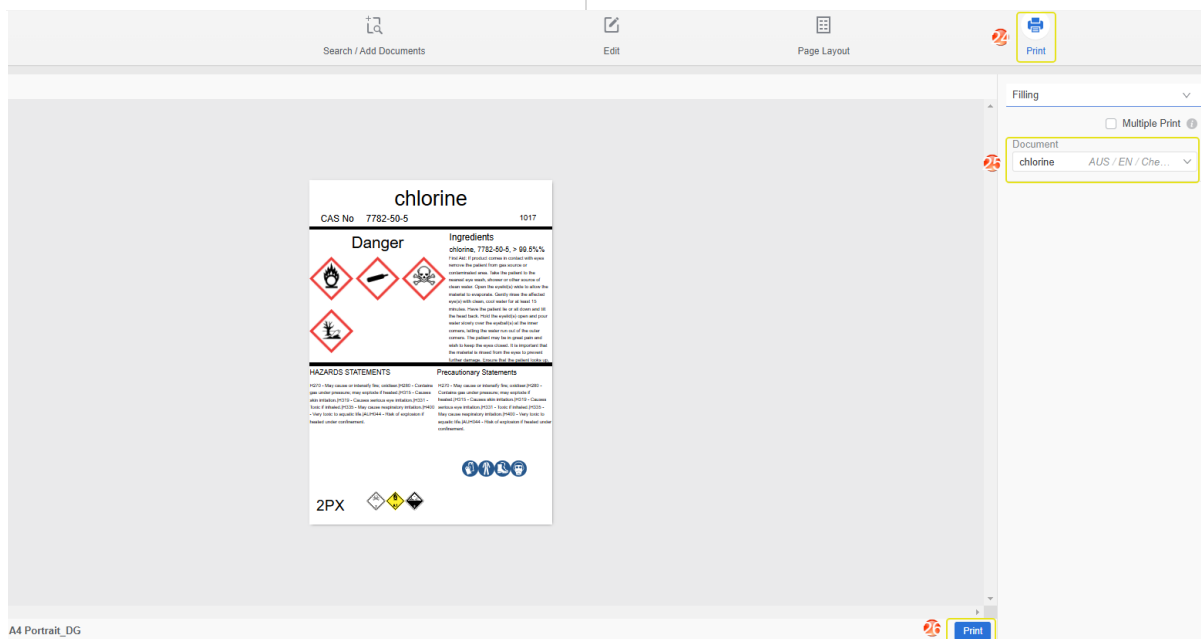
24. 印刷ボタン  をツールバーでクリックします。

25. ドキュメント(材料名)を選択して、ラベルに情報を表示します。複数のドキュメント名が選択された場合、複数印刷を使用して、選択された材料の複数のラベルドキュメントを生成することもできます。

26. 印刷ボタンをクリックします 。

Success
Template saved

27. 印刷時間入力で数量値を入力してください。
28. 印刷ボタン  をクリックして、ラベル文書のPDF  版を生成します。
29. ラベルを保存外部ドライブに保存します。



GoldFFX

Home

Risk Assessments

Industrial Hygiene

SISOT

Label Designer

AuthorTe

Simple

Advanced

Clear

Type in material name, CAS No or CW No

Select Countries

Select Languages

Search for a folder

Expand Collapse

All materials for administrator

Area

Australia

Industry Hygiene Workplace

Storage

Victoria

Material Name

CW No

Vendor

Country

Language

benzene

1114

Chemwatch

AUS

EN

Formaldehyde solution

1321678

Merck Life Science (Sigma-Aldrich)

AUS

EN

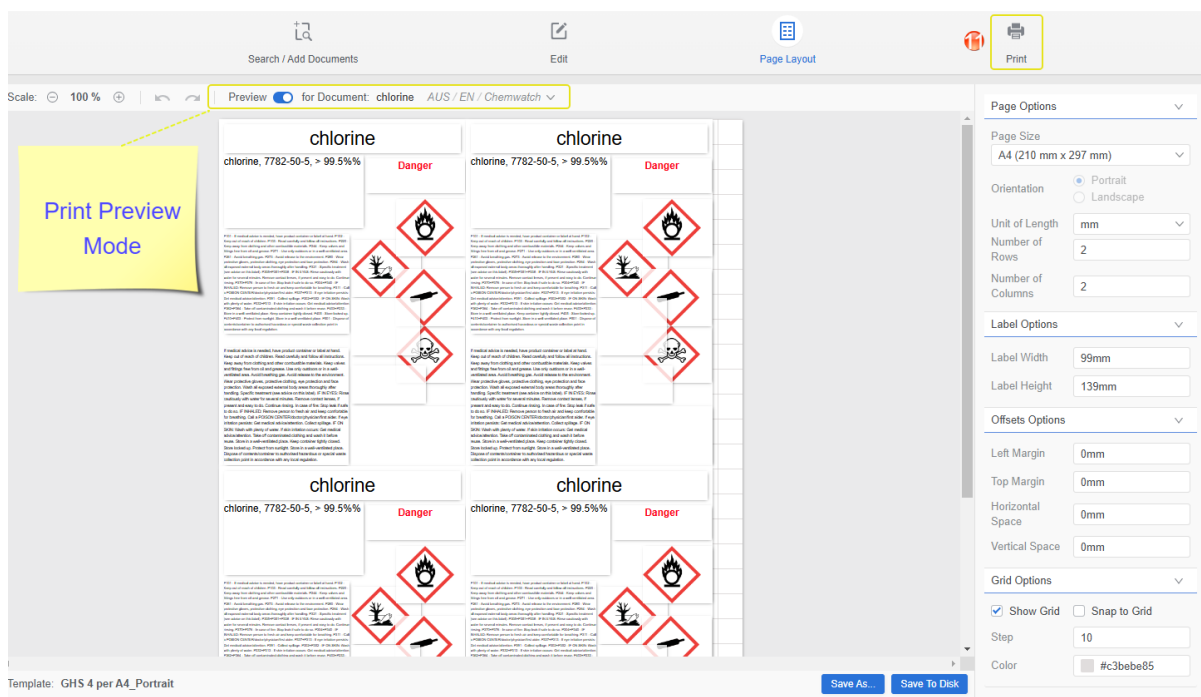
10 Items per page

K < 1 2 3 > X

Documents

1 chlorine AUS EN Chemwatch

2 benzene AUS EN Chemwatch



11. 印刷ボタンをツールバーでクリックします。

12. 複数印刷チェックボックス

☐ Multiple Print をクリックして、選択した資料の複数のラベル文書の印刷を有効にします。

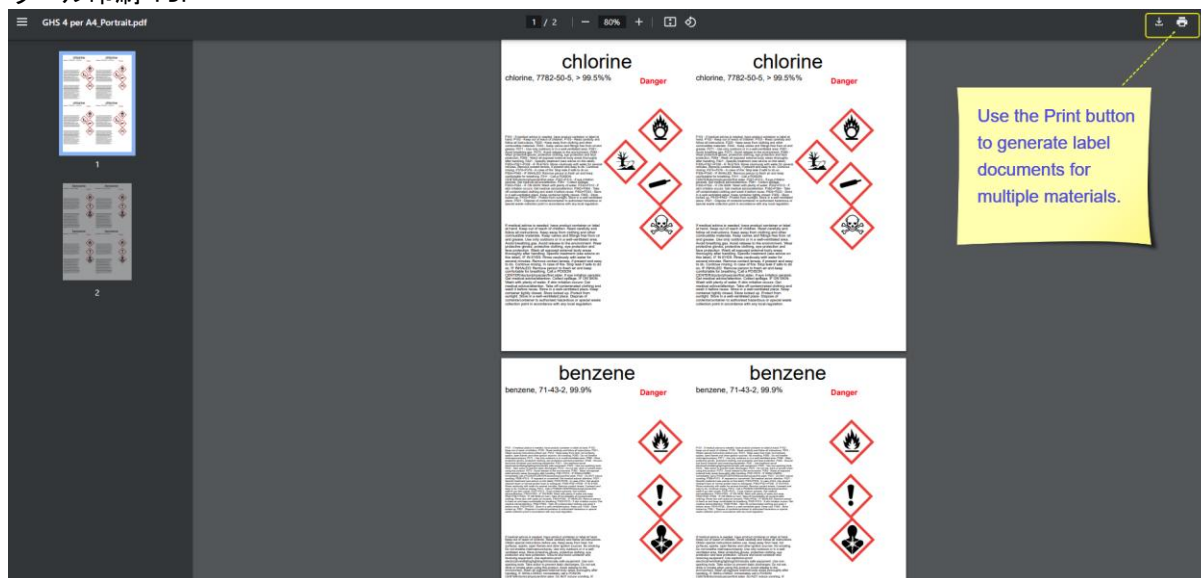
13. 印刷ボタンをクリックします 。

14. 印刷されたPDF  ラベル文書を外部ドライブに保存してください。

15. Acrobat Reader の印刷ボタン  を使用して、資料の複数のラベル文書の印刷物を生成します。



ラベル印刷 PDF



2.4 ホームモジュールでラベルを表示する資料の検索

標準検索モードを使用して、ホームモジュールでデフォルトまたはユーザー定義(カスタム)のラベルテンプレートからラベルを生成できます。以下の手順では、シンプル検索を使用して自分の在庫から資料を検索し、ラベルを生成する方法を説明します。

- i** 製品がChemwatchデータベースに登録されており、対応するGold SDSがある場合、ラベルを生成するためのアクセスが利用可能になります。ただし、データ抽出ツールを使用してユーザー分類データを抽出し、対応するGold SDSを持たない製品のラベルを生成することができます。カスタムラベルは、作成されると、デフォルトでドメイン内のすべてのユーザーのホームモジュールで利用可能になることに注意してください。

手順: ラベルを表示する材料を検索する

1. ホームモジュールを開く .
2. シンプルタブをクリックします。
3. 独自リンクを選択して検索パスを指定します。
4. 材料名を検索テキストフィールドに入力してください。
5. 国フィールドをクリックして国を設定します。
6. 言語フィールドをクリックして、リストから言語を設定します。
7. 検索ボタン  を押してください。
8. 検索結果から資料名をクリックします。
9. 同じ材料名の下に複数の製品がある場合は、製品名をクリックしてください。
10. サイドパネルのメインドキュメントセクションの下にあるラベルオプションをクリックします。
11. クリアボタン  を押してください。検索パネルにあります。

7. 虫眼鏡 🔍 をクリックして、設定されたパラメータに基づいて検索を実行します。

The screenshot shows the Chemwatch search interface. On the left, there are navigation icons for Home, Risk Assessments, Label Designer, Authorize, and Analytics. The main search area has tabs for Simple (selected), Advanced, and Query Builder. Below the tabs, there are filters for 'Full' and 'Own' (selected), a search term 'acetone', a location filter 'Australia', and a language filter 'English'. A search icon (magnifying glass) is highlighted with a red circle. On the right, a table displays search results for 'Acetone', including columns for Material Name, SDS, Mini, Label, Risk Band, Hazard, and Dangerous Goods.

The screenshot displays the Safety Data Sheet (SDS) for Acetone. The header includes the Sigma-Aldrich logo and website. The title is 'SAFETY DATA SHEET'. The document is Version 8.1, with a Revision Date of 29.03.2020 and a Print Date of 02.09.2020. The main content is divided into sections: 1. Identification of the substance/mixture and of the company/undertaking, 1.1 Product identifiers (Product name: Acetone, Product Number: W332615, Brand: Aldrich, CAS-No.: 67-64-1), 1.2 Other means of identification (No data available), and 1.3 Relevant identified uses of the substance or mixture and uses advised against (Identified uses: For R&D use only. Not for pharmaceutical, household or other). The right sidebar shows a list of documents, with 'LABEL' highlighted in yellow.

ラベル表示

The screenshot shows the Label Designer interface. The top bar includes a 'Back' button, a search bar with the identifier 'fc632b92-3bdf-4546-971c-e19a962fa478', and navigation icons. The main area displays a label for 'Acetone'. The label includes a hazard pictogram (flame), the text 'DANGER', and hazard statements: 'H225 - Highly flammable liquid and vapour', 'H336 - May cause drowsiness or dizziness', and 'H319 - Causes serious eye irritation'. It also includes precautionary statements, first aid measures, and contact details for Sigma-Aldrich. The right sidebar shows a list of documents, with 'LABEL' highlighted in blue.

化学物質/製品の容器サイズに応じて、さまざまなラベル形式とサイズから選択できます。製品(化学物質)は、職場での使用方法に応じて異なるラベル表示要件があります。化学物質は以下のように分類されます：

カテゴリー	要件
消費者向け化学製品	表示要件は毒物基準を満たさなければなりません。
工業用化学品	ラベル表示は、GHSに従った危険有害性化学物質のラベル表示要件に従わなければならない。
農業用及び動物用化学製品	ラベル表示は、農薬および動物用医薬品のラベル表示規範を満たさなければなりません。

SDSを読んで、さらなる安全基準に関する詳細情報を確認することが不可欠です。

3.0 ラベルに優先名称、部品番号を表示する

この章では、材料の優先名称と部品番号を作成する方法、および割り当てられた部品番号と優先名称を反映するレポートの生成について説明します。

- 優先名を作成
- 希望する名前で検索
- 希望する名前を編集
- 部品番号を作成
- 部品番号で検索



学習
内容

優先名称とは、システム内での検索を容易にするために作成され、化学物質に割り当てることができる任意の名称です。優先名は厳密にユーザーまたはドメインに依存します。

IUPAC化学命名法には、英数字を含む場合もある長くやや複雑な化学名が含まれることがあります。これらの化学物質名は、正確なSDSを見つけるために特定の物質名を検索する際に覚えにくい傾向があります。システム内の材料の識別は、部品番号の使用にまで及ぶ。一般的な工業製品には、SDSを検索しやすくするために部品番号を割り当てることができます。

品番は、在庫内の特定のSDSを見つけるために正確に一致するものを素早く簡単に検索する際に、特定の製品を検索するのに役立ちます。システムには、2種類の部品番号があります。

- ベンダー部品番号
- ユーザー部品番号

i 部品番号は、ベンダーまたはユーザーに依存する場合もあることに注意してください。**ベンダー依存部品番号**とは、その製品についてベンダーSDSに製造業者が記載する番号参照の種類であり、その製品SDSにのみ適用されます。**ユーザー依存部品番号**は、Chemwatchシステム内でユーザーによって割り当てられる番号の種類で、別の識別方法として使用されます。

優先名称またはパーツ番号の作成は、お客様の企業または組織内のシステム管理者によって決定されるユーザー権限に起因します。一部のユーザーは、優先名称または部品番号を表示したり、割り当てられた優先名称または部品番号で検索したりする権限のみが付与され、それらを削除または編集することはできない場合があります。

- ① 優先名称およびパーツ番号に関する権限が不明な場合は、システム管理者に連絡するか、helpdesk@chemwatch.net にメールを送信してサポートを受けてください。

3.1 優先名の作成

優先名称を管理する権限を付与されたユーザーは、資料の新しい優先名称を作成したり、既存の優先名称を編集したりすることができます。以下の手順は、材料の優先名称を作成する方法を示しています。

手順：材料の優先名称を作成する

The screenshot displays the GoldFFX interface. On the left, the 'Label Designer' sidebar is active. The main panel shows a list of materials. The material '2,2,2 Trifluoroacetamide' is highlighted, and a tooltip 'Edit preferred name' is shown over the edit icon (a pencil) in the 'Documents' column. The table below shows the details of the materials.

Material Name		Documents			Alerts			
Material Name	SDS	Mini	Label	Risk Band	Hazard	Dangerous G...	Regulatory ...	
12.5% Bleach 01/02/2019 09/05/2020								
2,2,2 Trifluoroacetamide 13/08/2020						No UN		
Acetone 29/03/2020 07/11/2020								
Agar Solspray 01/09/2021 22/11/2021						No UN		

- ホームモジュールを開く
- フォルダの場所をクリックして、資料を一覧表示します。
- チェックボックスをクリックして素材を選択してください。
- マウスポインタを資料名の横にある優先名称編集アイコン に移動してクリックします。
- 優先名を「優先名の追加」テキストフィールドに入力します。
- 追加ボタンをクリックします。
- チェックマーク アイコンをクリックして、レコードを保存します。

6

Add Preferred Name

2 Trifloro 5 Add

Preferred Name Search...

Material Name

2,2,2 Trifluoroacetamide

User's Preferred Name

作成された優先名の確認メッセージが表示されます。

Success Preferred Name Saved

優先名称は、グリッド内の材料名列に表示されます。

Add Preferred Name

Preferred Name...

Add

Preferred Name Search...

Material Name

2,2,2 Trifluoroacetamide

User's Preferred Name

2 Trifloro 02/04/2024

3.2 優先名で材料を検索し、表示ラベルを表示

このセクションでは、優先名による資料の簡単な検索方法を説明します。

i 優先名称フィールドは、ラベルに優先名称を表示するために、ユーザー定義ラベルテンプレートのデータポイントとして適用する必要がある、また資材に対して優先名称を設定する必要があります。

ステップ: 自社在庫から優先名称で製品を検索する

The screenshot shows the Chemwatch GoldFFX interface. On the left, a sidebar contains navigation icons for Home, Risk Assessments, Label Designer, Authorize, and Analytics. The main area has tabs for Simple, Advanced, and Query Builder. Under the Advanced tab, there's a search bar with 'Preferred Name' selected and '2 trifloro' entered. A search icon is to the right. Below the search bar, a dropdown menu shows options like Sub Risk, UN No, EINECS, Part No, User Part No, Vendor Part No, Structure, Draw, SMILES, and Preferred Name. The main table displays search results for '2 Trifloro'. The table has columns for Material Name, SDS, Mini, Label, EPD, Risk Band, Hazard, and Dangerous Goods. The first row is highlighted in yellow.

Material Name	SDS	Mini	Label	EPD	Risk Band	Hazard	Dangerous Goods
Henkel Loctite 5031/40LB 10/12/2021 18/12/2021							No UN
2 Trifloro 13/08/2020							No UN
Henkel Loctite 5031/40LB 10/12/2021 18/12/2021							No UN
2 Trifloro 10/12/2021 18/12/2021							No UN
2 Trifloro 13/08/2020							No UN
Henkel Loctite 5031/40LB 10/12/2021 18/12/2021							No UN
Henkel Loctite 5031/40LB 10/12/2021 18/12/2021							No UN

1. ホームモジュールを開く .
2. 詳細設定タブをクリックします。
3. 独自リンクを選択して検索パスを指定します。
4. 名前のドロップダウン矢印をクリックします。
5. 優先名オプションを詳細設定メニューパネルから選択します。
6. 優先名を検索テキストフィールドに入力します。
7. 虫眼鏡  をクリックして検索を実行してください。
8. 検索結果リストから優先名称を選択してSDSを表示します。
9. 右側パネルのメインドキュメントからラベルオプションをクリックします。
10. ユーザー定義タブをクリックします。
11. ユーザー定義ラベルテンプレートを選択してラベルをレンダリングします。

The screenshot shows the Chemwatch GoldFFX interface for label design. At the top, there's a 'Back' button and tabs for Default and User Defined. The User Defined tab is active. Below the tabs, there's a search bar 'Search for a label...'. The main area displays various label templates, including 'USD-GHS 2 A4 Portrait', 'USD-GHS 2x4 A4 Portrait Label', 'USD-GHS 1 per A4 Portrait_DG', 'Untitled', 'New Template', '4x4 GHS A4 Portrait', 'USD-GHS Transport 2 by A4 Portrait', '200x143.5mm GHS_A4 Portrait_Transport', and '3x2 GHS Portrait Label'. The '4x4 GHS A4 Portrait' template is highlighted with a yellow box. On the right, a sidebar shows 'Main Documents' with options like SDS, MINI, and LABEL. The 'LABEL' option is selected and highlighted with a yellow box. Below 'Main Documents' are 'Alternative Documents' and 'Special Documents' sections.

Print Window interface showing a grid of chemical labels for 2 Triflora. The interface includes a sidebar with a thumbnail of the label grid, a main area displaying the labels, and a 'Cancel' button at the bottom right.

The labels are arranged in a 2x4 grid. Each label displays the following information:

- 2 Triflora**
- Danger**
- Highly flammable liquid and vapour. Causes serious eye irritation. May cause drowsiness or dizziness. (Repeated exposure may cause skin dryness and cracking)**
- acetonitrile, 67-64-1, >99%**
- Diggers (a part of Raccoschem)**

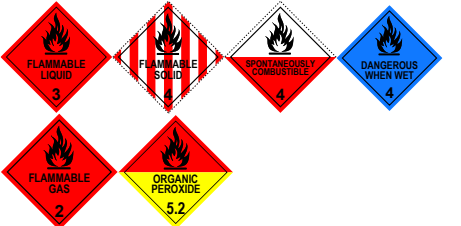
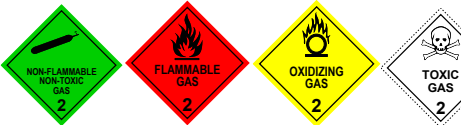
The labels also feature hazard pictograms (flame, exclamation mark) and a QR code.

付録

GHSピクトグラムおよびDGダイヤモンド

9つの危険有害性絵表示は、物理的、健康および/または環境上の危険有害性を表しています。慢性健康有害性には、発がん性物質、生殖毒性物質、変異原性物質、特定標的臓器毒性物質、および吸引性毒性物質が含まれます。以下は、GHS危険有害性絵表示とADGダイヤモンドの比較表です。

危険絵表示とADG

危険絵表示	GHS危険有害性	危険物クラスラベル(絵表示)	危険物のクラス
 爆発する爆弾	爆発物 自己反応性 有機過酸化物		爆発物
 炎	可燃物 自己反応性物質 自然発火性物質 自己発熱 水と接触すると可燃性ガスを発生 有機過酸化物		可燃性(液体、 固体または気体) 自然発火性 可燃性ガスを放出する 有機過酸化物
 円の上の炎	酸化剤		酸化剤 酸化性ガス
 ガスボンベ	圧力下のガス		非毒性不燃性 ガス、可燃性 ガス、酸化性 ガス、毒性ガス
 どくろと交差した骨	急性毒性		急性毒性 急性毒性ガス

 ビックリマーク	急性毒性 皮膚刺激物 眼刺激物 皮膚感作性物質	該当なし	
 健康被害	発がん物質 呼吸器感作性物質 生殖毒性物質 標的臓器毒性物質 生殖細胞変異原性物質	該当なし	
 腐食	眼腐食性 皮膚腐食性 金属腐食性	 CORROSIVE 8	金属腐食性
 環境	水生生物への毒性。 職場における有害化学物質要件の範囲内では対象外		環境危険
該当する危険有害性絵表示なし		 MISCELLANEOUS DANGEROUS GOODS 9	雑品危険物
職場における有害化学物質要件の範囲内では対象外		 INFECTIOUS SUBSTANCE 6	感染性
職場における有害化学物質要件の範囲内では対象外		 RADIOACTIVE 7	放射性

NFPAダイヤモンド

NFPA 704 diamond



NFPAダイヤモンドと色分け

4つの区分は通常、色分けされており、青は健康有害性のレベルを示し、赤は引火性を示し、黄色は(化学的)反応性を示し、白は特殊な危険性のための特別なコードを含んでいます。健康、可燃性、反応性のそれぞれは、0(危険なし)から4(重大なリスク)までの尺度で評価されます。詳細については、<http://www.nfpa.org/>をご覧ください。

セクション2の金MSDSには、該当する場合、適用されるNFPAダイヤモンドが記載されます。SDS設定パネルにチェックを入れる/マークする必要があることに注意してください。このダイヤモンドまたはグラフィックがMSDSに表示されるようにするためです。

体力(青)		可燃性(赤)	
0	健康被害はなく、予防措置は不要であり、通常の可燃性物質を超える危険性はない(例: 水)	0	典型的な火災条件下では燃焼しない材料(例: 二酸化炭素)。コンクリート、石、砂などの本質的に不燃性の材料を含む。 (816° C(1500° F)の温度に5分間曝露しても空气中で燃焼しない材料。)
1	曝露により刺激が生じるが、軽微な残存損傷のみである(例: アセトン)	1	着火および燃焼が起こる前に、すべての周囲温度条件下で、かなりの予熱を必要とする物質(例えば、 鉱物油)。 93.4° C(200° F)以上の引火点を持ち、発火前に加熱を必要としない微細に分散した懸濁固形物を含む。
2	強度または継続的だが慢性的ではない曝露は、一時的な機能障害または残存傷害の可能性を引き起こす可能性がある(例: ジエチルエーテル)	2	着火が起こる前に適度に加熱されるか、または比較的高い周囲温度にさらされる必要があるもの(例: ディーゼル燃料)、および加熱を必要とせずに着火が起こり得る微細に分散した浮遊固体の一部。引火点が38° C(100° F)から93° C(200° F)の間
3	短時間の曝露により、深刻な一時的傷害または中程度の後遺症を伴う傷害を引き起こす可能性がある(例: 塩素)	3	液体および固体(微細に分散した懸濁固体を含む)で、ほぼすべての周囲温度条件下で発火する可能性があるもの(例: ガソリン)。引火点が23° C(73° F)未満で沸点が38° C(100° F)以上の液体、または引火点が23° C(73° F)から38° C(100° F)の間の液体

4	非常に短時間の曝露でも死亡または重大な後遺症を引き起こす可能性がある(例: シアン化水素 、 ホスフィン 、 一酸化炭素 、 サリン)	4	常温常圧で急速にまたは完全に気化する、空気中に容易に拡散し容易に燃焼する(例: アセチレン 、 ジエチル亜鉛)。 200000 自然発火性 物質を含む。 引火点 23°C (73° F) 未満
スペシャル(ホワイト)		不安定性/反応性(黄色)	
白い「特別な注意」エリアには、いくつかの記号が含まれる場合があります。以下の記号はNFPA 704規格によって定義されています。		0	通常は安定しており、火災曝露条件下でも安定しており、水と反応しない(例: ヘリウム)
OX	酸化剤 (例: 過塩素酸カリウム 、 硝酸アンモニウム 、 過酸化水素)	1	通常は安定しているが、高温高压下では不安定になることがある(例: プロペン)
W	異常なまたは危険な方法で 水 と反応する(例: セシウム 、 ナトリウム 、 硫酸)	2	高温高压下で激しい化学変化を起こし、水と激しく反応するか、または水と爆発性混合物を形成する可能性がある(例: 白リン 、 カリウム 、 ナトリウム)
SA	単純 窒息性ガス 。特に以下のガスに限定される: 窒素 、 ヘリウム 、 ネオン 、 アルゴン 、 クリプトン および キセノン 。 ^[2]	3	爆発または爆発的分解が可能であるが、強力な起爆源を必要とし、起爆前に密閉下で加熱する必要があるか、水と爆発的に反応するか、または激しい衝撃を受けると爆発する(例: 硝酸アンモニウム 、 三フッ化塩素)
		4	常温常圧で容易に 爆轟 または 爆発的分解 を起こす能力がある(例: ニトログリセリン 、 アジ化塩素 、 二酸化塩素)

危険なのはハザードではあ
りません
リスクだ! リスク!

ケムウォッチ

1227 グレン・ハントリー・ロード
グレン・ハントリー
ビクトリア州 3163

電話: +61 3 9573 3100

メール: info@chemwatch.net

ウェブサイト: www.chemwatch.net